



科目区分	基礎必修科目		選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○				令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	初級総合日本語				担当者名	永田 大石 森 内丸		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次
単位数	12				授業時間数	前期	後期	
						240		
授業概要	『みんなの日本語 初級』のテキストを使用し、日本語を初めて学ぶ学習者が楽しく学び、そして日本語を話す・聞く・読む・書くの4技能を身につけることを目指す。							
到達目標	N5、N4レベルの文法、語彙を習得し、日本生活における一般的な会話ができるようになる							
成績評価	定期試験(70%)、授業への参加状況、発言、提出物、出席率(30%)とし、総合的に評価する							
その他	実務経験なし							

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ	(監修) 鶴尾能子 石沢弘子	スリーエーネットワーク
参考図書	みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ書いて覚える文型練習帳	平井悦子 三輪さち子	スリーエーネットワーク

回数	授業計画(1回あたり45分)		
1	プレースメントテスト		
2	プレースメントテスト		
3	みんなの日本語初級Ⅰ	1課復習	わたしは～です/じゃありません ～は～ですか ～も～です
4	みんなの日本語初級Ⅰ	1課復習	わたしは～です/じゃありません ～は～ですか ～も～です
5	みんなの日本語初級Ⅰ	2課復習	これ/それ/あれは～です この/その/あのNは～のです
6	みんなの日本語初級Ⅰ	2課復習	これ/それ/あれは～です この/その/あのNは～のです
7	みんなの日本語初級Ⅰ	3課復習	ここ/そこ/あそこは(場所)です ～は～円です
8	みんなの日本語初級Ⅰ	3課復習	ここ/そこ/あそこは(場所)です ～は～円です
9	みんなの日本語初級Ⅰ	4課復習	今～時です ～時に～ます ～ます/ません/ました/ませんでした
10	みんなの日本語初級Ⅰ	4課復習	今～時です ～時に～ます ～ます/ません/ました/ませんでした
11	みんなの日本語初級Ⅰ	5課復習	～へ行きます/帰ります/来ます ～と～来ました ～月～日に～ます
12	みんなの日本語初級Ⅰ	5課復習	～へ行きます/帰ります/来ます ～と～来ました ～月～日に～ます
13	みんなの日本語初級Ⅰ	6課復習	～を食べます ～を～ます(場所)で～ました ～ませんか/～ましょう
14	みんなの日本語初級Ⅰ	6課復習	～を食べます ～を～ます(場所)で～ました ～ませんか/～ましょう
15	みんなの日本語初級Ⅰ	7課復習	(道具・手段・言語)で～ます あげます/もらいます もう～ましたか
16	みんなの日本語初級Ⅰ	7課復習	(道具・手段・言語)で～ます あげます/もらいます もう～ましたか

科目区分	基礎必修科目		選択科目		九州医療スポーツ専門学校				
	○				令和 7年度		日本語学科		
授業科目名	初級総合				担当者名	永田 大石 森 内丸			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	16				授業時間数	前期	後期	前期	後期
						240			
授業概要	日本語を初めて学ぶ学習者が、初級の文法をどのような場面で使うのか理解し、また実際に使うことができるように楽しく学ぶ。								
到達目標	N5、N4レベルの文法、語彙を習得し、日本生活における一般的な会話ができるようになる								
成績評価	定期試験（70%）、小テスト・授業態度・出席状況・提出物等（30%）で総合的に評価する								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ	(監修) 鶴尾能子 石沢弘子	スリーエーネットワーク
参考図書	みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ書いて覚える文型練習帳 たすけタスク 初級日本語クラスのための文型別タスク集	お 平井悦子 三輪さち子 石田 小百合 他	スリーエーネットワーク くろしお出版

回数	授 業 計 画 (1回あたり45分)							
17	みんなの日本語初級Ⅰ	8課復習	～はくな形容詞	くい形容詞	です	くな形容詞	くい形容詞	(名詞)
18	みんなの日本語初級Ⅰ	8課復習	～はくな形容詞	じゃありません	くい形容詞	くないです		
19	みんなの日本語初級Ⅰ	9課復習	～は～が好きです	～は～が上手です	～がわかります	～から～	(理由)	
20	みんなの日本語初級Ⅰ	9課復習	～は～が好きです	～は～が上手です	～がわかります	～から～	(理由)	
21	みんなの日本語初級Ⅰ	10課復習	(場所)にNがあります/います	Nは(場所)にあります/います				
22	みんなの日本語初級Ⅰ	10課復習	(場所)にNがあります/います	Nは(場所)にあります/います				
23	みんなの日本語初級Ⅰ	11課復習	助数詞 (ひとつ/一枚/一台/一人)	(期間)に	く何回	～します		
24	みんなの日本語初級Ⅰ	11課復習	く期間	Vます	～から～まで	(時間・期間)	かかります	
25	みんなの日本語初級Ⅰ	12課①	新出単語	くなA	くNでした	(いA)	かったです	
26	みんなの日本語初級Ⅰ	12課②	(なA)	くNじゃありませんでした	(いA)	くなかったです		
27	みんなの日本語初級Ⅰ	12課③	N1はN2よりAです	N1とN2どちらがAですか	・・・	N1のほうがAです		
28	みんなの日本語初級Ⅰ	12課④	N1でN2がいちばんAです					
29	みんなの日本語初級Ⅰ	12課⑤	会話練習					
30	みんなの日本語初級Ⅰ	12課⑥	練習問題					
31	みんなの日本語初級Ⅰ	復習C						
32	みんなの日本語初級Ⅰ	復習C						

科目区分	基礎必修科目				選択科目				九州医療スポーツ専門学校			
	○								令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	初級総合								担当者名		永田 大石 森 内丸	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等		1年次		2年次			
単位数	16				授業時間数		前期	後期	前期	後期		
					240							
授業概要	日本語を初めて学ぶ学習者が、初級の文法をどのような場面で使うのか理解し、また実際に使うことができるように楽しく学ぶ。											
到達目標	N5、N4レベルの文法、語彙を習得し、日本生活における一般的な会話ができるようになる											
成績評価	定期試験（70%）、小テスト・授業態度・出席状況・提出物等（30%）で総合的に評価する											
その他	実務経験なし											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ	(監修) 鶴尾能子 石沢弘子	スリーエーネットワーク
参考図書	みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ書いて覚える文型練習帳 おたすけタスク 初級日本語クラスのための文型別タスク集	平井悦子 三輪さち子 石田 小百合 他	スリーエーネットワーク くろしお出版

回数	授業計画 (1回あたり45分)
33	みんなの日本語初級Ⅰ 復習・接続詞・会話表現のまとめⅠ
34	みんなの日本語初級Ⅰ 復習・接続詞・会話表現のまとめⅠ
35	みんなの日本語初級Ⅰ 13課① 新出単語 Nがほしいです 〈Vます形〉たいです/たくないです
36	みんなの日本語初級Ⅰ 13課② (場所)へ 〈Vます形〉/ Nに行きます
37	みんなの日本語初級Ⅰ 13課③ 練習問題・会話練習
38	みんなの日本語初級Ⅰ 13課④ 課末問題
39	みんなの日本語初級Ⅰ 14課① 新出単語 〈て形〉導入
40	みんなの日本語初級Ⅰ 14課② 〈Vて形〉ください
41	みんなの日本語初級Ⅰ 14課③ 〈て形〉・〈Vて形〉ください 復習
42	みんなの日本語初級Ⅰ 14課④ 〈Vて形〉います
43	みんなの日本語初級Ⅰ 14課⑤ 〈Vます形〉ましょうか
44	みんなの日本語初級Ⅰ 14課⑥ 練習問題・会話練習
45	みんなの日本語初級Ⅰ 14課⑦ 会話 (みどり町までお願いします)
46	みんなの日本語初級Ⅰ 14課⑧ 課末問題
47	みんなの日本語初級Ⅰ 15課① 新出単語
48	みんなの日本語初級Ⅰ 15課② 〈Vて形〉もいいですか 〈Vて形〉は いけません

科目区分	基礎必修科目				選択科目				九州医療スポーツ専門学校			
	○								令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	初級総合								担当者名		永田 大石 森 内丸	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等		1年次		2年次			
単位数	16				授業時間数		前期	後期	前期	後期		
					240							
授業概要	日本語を初めて学ぶ学習者が、初級の文法をどのような場面で使うのか理解し、また実際に使うことができるように楽しく学ぶ。											
到達目標	N5、N4レベルの文法、語彙を習得し、日本生活における一般的な会話ができるようになる											
成績評価	定期試験（70%）、小テスト・授業態度・出席状況・提出物等（30%）で総合的に評価する											
その他	実務経験なし											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ	(監修) 鶴尾能子 石沢弘子	スリーエーネットワーク
参考図書	みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ書いて覚える文型練習帳おたすけタスク 初級日本語クラスのための文型別タスク集	平井悦子 三輪さち子 石田 小百合 他	スリーエーネットワーク くろしお出版

回数	授 業 計 画 (1回あたり45分)
49	みんなの日本語初級Ⅰ 15課③ 状態を表す〈Vて形〉います
50	みんなの日本語初級Ⅰ 15課④ 習慣や職業を表す〈Vて形〉います、会話「ご家族は?」、練習問題
51	みんなの日本語初級Ⅰ 15課⑤ 復習、練習問題
52	みんなの日本語初級Ⅰ 15課⑥ 課末問題
53	みんなの日本語初級Ⅰ 16課① 新出単語 〈Vて形〉、〈Vて形〉～
54	みんなの日本語初級Ⅰ 16課② 〈V1て形〉から、V2
55	みんなの日本語初級Ⅰ 16課③ N1は N2がAです
56	みんなの日本語初級Ⅰ 16課④ N1は〈いA(い)〉くて、～ 〈なA〉／ N2で～
57	みんなの日本語初級Ⅰ 16課⑤ 復習、練習問題
58	みんなの日本語初級Ⅰ 16課⑥ 課末問題
59	みんなの日本語初級Ⅰ 復習D
60	みんなの日本語初級Ⅰ 復習D
61	みんなの日本語初級Ⅰ 17課① 新出単語 ない形導入
62	みんなの日本語初級Ⅰ 17課② 〈Vない形〉ないてください
63	みんなの日本語初級Ⅰ 17課③ ない形復習 〈Vない形〉なければなりません
64	みんなの日本語初級Ⅰ 17課④ 〈Vない形〉なくてもいいです ～は(取り立て)

科目区分	基礎必修科目				選択科目				九州医療スポーツ専門学校			
	○								令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	初級総合								担当者名		永田 大石 森 内丸	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次				
単位数	16				授業時間数	前期	後期	前期	後期			
						240						
授業概要	日本語を初めて学ぶ学習者が、初級の文法をどのような場面で使うのか理解し、また実際に使うことができるように楽しく学ぶ。											
到達目標	N5、N4レベルの文法、語彙を習得し、日本生活における一般的な会話ができるようになる											
成績評価	定期試験（70%）、小テスト・授業態度・出席状況・提出物等（30%）で総合的に評価する											
その他	実務経験なし											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ	(監修) 鶴尾能子 石沢弘子	スリーエーネットワーク
参考図書	みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ書いて覚える文型練習帳 おたすけタスク 初級日本語クラスのための文型別タスク集	平井悦子 三輪さち子 石田 小百合 他	スリーエーネットワーク くろしお出版

回数	授業計画 (1回あたり45分)
65	みんなの日本語初級Ⅰ 17課⑤ 復習 会話練習
66	みんなの日本語初級Ⅰ 17課⑥ 課末問題
67	みんなの日本語初級Ⅰ 18課① 新出単語 〈辞書形〉導入
68	みんなの日本語初級Ⅰ 18課② N/ 〈V辞書形〉 こと ができます
69	みんなの日本語初級Ⅰ 18課③ 〈V辞書形〉復習 趣味はN/ 〈V辞書形〉 ことです
70	みんなの日本語初級Ⅰ 18課④ 〈V辞書形〉 /N/ 〈期間〉 まえに～
71	みんなの日本語初級Ⅰ 18課⑤ 復習 会話練習
72	みんなの日本語初級Ⅰ 18課⑥ 課末問題
73	みんなの日本語初級Ⅰ 19課① 新出単語 〈た形〉導入
74	みんなの日本語初級Ⅰ 19課② 〈Vた形〉 ことがあります
75	みんなの日本語初級Ⅰ 19課③ 〈Vた形〉復習 〈Vた形〉り、〈Vた形〉りします 会話練習
76	みんなの日本語初級Ⅰ 19課④ (いA) くなります 〈なN〉 /NI になります
77	みんなの日本語初級Ⅰ 19課⑤ 復習 会話練習
78	みんなの日本語初級Ⅰ 19課⑥ 課末問題
79	みんなの日本語初級Ⅰ 復習E
80	みんなの日本語初級Ⅰ 復習E

科目区分	基礎必修科目				選択科目				九州医療スポーツ専門学校			
	○								令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	初級総合								担当者名		永田 大石 森 内丸	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次				
単位数	16				授業時間数	前期	後期	前期	後期			
						240						
授業概要	日本語を初めて学ぶ学習者が、初級の文法をどのような場面で使うのか理解し、また実際に使うことができるように楽しく学ぶ。											
到達目標	N5、N4レベルの文法、語彙を習得し、日本生活における一般的な会話ができるようになる											
成績評価	定期試験（70%）、小テスト・授業態度・出席状況・提出物等（30%）で総合的に評価する											
その他	実務経験なし											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ	(監修) 鶴尾能子 石沢弘子	スリーエーネットワーク
参考図書	みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ書いて覚える文型練習帳 おたすけタスク 初級日本語クラスのための文型別タスク集	平井悦子 三輪さち子 石田 小百合 他	スリーエーネットワーク くろしお出版

回数	授 業 計 画 (1回あたり45分)										
81	みんなの日本語初級Ⅰ 20課① 新出単語										
82	みんなの日本語初級Ⅰ 20課② 動詞普通形、動詞文普通体 (文型練習帳 P.101)										
83	みんなの日本語初級Ⅰ 20課③ い形容詞普通形、い形容詞文普通体										
84	みんなの日本語初級Ⅰ 20課④ な形容詞/名詞普通形、な形容詞文/名詞文普通体 (文型練習帳 P.102)										
85	みんなの日本語初級Ⅰ 20課⑤ 後続句を用いた文の普通体										
86	みんなの日本語初級Ⅰ 20課⑥ 練習問題 (文型練習帳 P.105)										
87	みんなの日本語初級Ⅰ 20課⑦ 普通形・普通体復習										
88	みんなの日本語初級Ⅰ 20課⑧ 課末問題										
89	みんなの日本語初級Ⅰ 21課① 新出単語 (普通形) と思います (推量)										
90	みんなの日本語初級Ⅰ 21課② (普通形) と思います (意見)										
91	みんなの日本語初級Ⅰ 21課③ 文/普通形 と言います (直接引用、間接引用)										
92	みんなの日本語初級Ⅰ 21課④ (普通形) でしょう?										
93	みんなの日本語初級Ⅰ 21課⑤ 復習 会話練習										
94	みんなの日本語初級Ⅰ 21課⑥ 課末問題										
95	みんなの日本語初級Ⅰ 22課① 新出単語 連体修飾節										
96	みんなの日本語初級Ⅰ 22課② N1は文 N2です 文 N1はN2です/Aです/Vます										

科目区分	基礎必修科目		選択科目		九州医療スポーツ専門学校				
	○				令和 7年度		日本語学科		
授業科目名	初級総合				担当者名	永田 大石 森 内丸			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	16				授業時間数	前期	後期	前期	後期
						240			
授業概要	日本語を初めて学ぶ学習者が、初級の文法をどのような場面で使うのか理解し、また実際に使うことができるように楽しく学ぶ。								
到達目標	N5、N4レベルの文法、語彙を習得し、日本生活における一般的な会話ができるようになる								
成績評価	定期試験（70%）、小テスト・授業態度・出席状況・提出物等（30%）で総合的に評価する								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ	(監修) 鶴尾能子 石沢弘子	スリーエーネットワーク
参考図書	みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ書いて覚える文型練習帳 おたすけタスク 初級日本語クラスのための文型別タスク集	平井悦子 三輪さち子 石田 小百合 他	スリーエーネットワーク くろしお出版

回数	授業計画 (1回あたり45分)
97	みんなの日本語初級Ⅰ 22課③ 文 NをVます 文 Nが～
98	みんなの日本語初級Ⅰ 22課④ 文 N(時間・約束・用事)があります／ありません
99	みんなの日本語初級Ⅰ 22課⑤ 復習 会話練習
100	みんなの日本語初級Ⅰ 22課⑥ 課末問題
101	みんなの日本語初級Ⅰ 復習F
102	みんなの日本語初級Ⅰ 復習F
103	みんなの日本語初級Ⅰ 復習 会話練習 既習文法使ったゲーム
104	みんなの日本語初級Ⅰ 復習 会話練習 既習文法使ったゲーム
105	みんなの日本語初級Ⅰ 23課① 新出単語 <V辞書形>/ <Vない形> ないとき、～
106	みんなの日本語初級Ⅰ 23課② <V辞書形>/ <Vた形> とき、～
107	みんなの日本語初級Ⅰ 23課③ (いA) / <なA> な/Nのとき、～
108	みんなの日本語初級Ⅰ 23課④ <V辞書形> と、～
109	みんなの日本語初級Ⅰ 23課⑤ 会話練習
110	みんなの日本語初級Ⅰ 23課⑥ 課末問題
111	みんなの日本語初級Ⅰ 24課① 新出単語 <人> はわたしにNをくれます (物は) <人> がくれます
112	みんなの日本語初級Ⅰ 24課② わたしは <人> に <Vて形> もらいます

科目区分	基礎必修科目		選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○				令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	初級総合				担当者名	永田 大石 森 内丸		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次	2年次	
単位数	16				授業時間数	前期	後期	
						240		
授業概要	日本語を初めて学ぶ学習者が、初級の文法をどのような場面で使うのか理解し、また実際に使うことができるように楽しく学ぶ。							
到達目標	N5、N4レベルの文法、語彙を習得し、日本生活における一般的な会話ができるようになる							
成績評価	定期試験（70%）、小テスト・授業態度・出席状況・提出物等（30%）で総合的に評価する							
その他	実務経験なし							

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ	(監修) 鶴尾能子 石沢弘子	スリーエーネットワーク
参考図書	みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ書いて覚える文型練習帳 おたすけタスク 初級日本語クラスのための文型別タスク集	平井悦子 三輪さち子 石田 小百合 他	スリーエーネットワーク くろしお出版

回数	授業計画 (1回あたり45分)
113	みんなの日本語初級Ⅰ 24課③ 〈人〉は〈Vて形〉くれます
114	みんなの日本語初級Ⅰ 24課④ わたしは〈人〉に〈Vて形〉あげます
115	みんなの日本語初級Ⅰ 24課⑤ 会話練習 練習問題
116	みんなの日本語初級Ⅰ 24課⑥ 課末問題
117	みんなの日本語初級Ⅰ 25課① 新出単語 〈普通形過去〉ら、～ (仮定条件)
118	みんなの日本語初級Ⅰ 25課② (Vて形) も、～
119	みんなの日本語初級Ⅰ 25課③ (いAい) くても、～ 〈なA〉/Nでも、～
120	みんなの日本語初級Ⅰ 25課④ 〈普通形過去〉ら、～ (確定条件)
121	みんなの日本語初級Ⅰ 25課⑤ 復習 会話練習 練習問題
122	みんなの日本語初級Ⅰ 25課⑥ 課末問題
123	みんなの日本語初級Ⅰ 復習G
124	みんなの日本語初級Ⅰ 復習G
125	みんなの日本語初級Ⅰ 副詞・接続詞・会話表現のまとめⅡ
126	みんなの日本語初級Ⅰ 副詞・接続詞・会話表現のまとめⅡ
127	みんなの日本語初級Ⅰ 中間試験対策
128	みんなの日本語初級Ⅰ 中間試験対策

科目区分	基礎必修科目		選択科目		九州医療スポーツ専門学校				
	○				令和 7年度		日本語学科		
授業科目名	初級総合				担当者名	永田 大石 森 内丸			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	16				授業時間数	前期	後期	前期	後期
						240			
授業概要	日本語を初めて学ぶ学習者が、初級の文法をどのような場面で使うのか理解し、また実際に使うことができるように楽しく学ぶ。								
到達目標	N5、N4レベルの文法、語彙を習得し、日本生活における一般的な会話ができるようになる								
成績評価	定期試験（70%）、小テスト・授業態度・出席状況・提出物等（30%）で総合的に評価する								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ	(監修) 鶴尾能子 石沢弘子	スリーエーネットワーク
参考図書	みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ書いて覚える文型練習帳 おたすけタスク 初級日本語クラスのための文型別タスク集	平井悦子 三輪さち子 石田 小百合 他	スリーエーネットワーク くろしお出版

回数	授業計画 (1回あたり45分)	
129	みんなの日本語初級Ⅰ 総復習	
130	みんなの日本語初級Ⅰ 総復習	
131	みんなの日本語初級Ⅰ 総復習②	
132	みんなの日本語初級Ⅰ 総復習②	
133	みんなの日本語初級Ⅱ 26課① 新出語彙 ～んですか? 疑問詞～んですか?	
134	みんなの日本語初級Ⅱ 26課② どうしたんですか?…んです。	
135	中間試験	
136	中間試験	
137	みんなの日本語初級Ⅱ 26課③ 復習 どうして～んですか? [理由]～んです。	
138	みんなの日本語初級Ⅱ 26課④ 〈普通形〉んですが、〈Vて形〉いただけませんか。	
139	みんなの日本語初級Ⅱ 26課⑤ 復習 〈普通形〉んですが、疑問詞〈Vた形〉らいいですか。	
140	みんなの日本語初級Ⅱ 26課⑥ 会話練習	
141	みんなの日本語初級Ⅱ 26課⑦ 復習 会話練習	
142	みんなの日本語初級Ⅱ 26課⑧ 課末問題	
143	みんなの日本語初級Ⅱ 27課① 新出単語 可能動詞	
144	みんなの日本語初級Ⅱ 27課② Nが〈可能V〉 Nが見えます/聞こえます	

科目区分	基礎必修科目		選択科目		九州医療スポーツ専門学校				
	○				令和 7年度		日本語学科		
授業科目名	初級総合				担当者名	永田 大石 森 内丸			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	16				授業時間数	前期	後期	前期	後期
						240			
授業概要	日本語を初めて学ぶ学習者が、初級の文法をどのような場面で使うのか理解し、また実際に使うことができるように楽しく学ぶ。								
到達目標	N5、N4レベルの文法、語彙を習得し、日本生活における一般的な会話ができるようになる								
成績評価	定期試験（70%）、小テスト・授業態度・出席状況・提出物等（30%）で総合的に評価する								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ	(監修) 鶴尾能子 石沢弘子	スリーエーネットワーク
参考図書	みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ書いて覚える文型練習帳 おたすけタスク 初級日本語クラスのための文型別タスク集	平井悦子 三輪さち子 石田 小百合 他	スリーエーネットワーク くろしお出版

回数	授業計画 (1回あたり45分)	
145	みんなの日本語初級Ⅱ 27課③	復習 Nができます Nしか〈V可能形〉ません
146	みんなの日本語初級Ⅱ 27課④	Nは〈V可能形〉ますが、Nは〈V可能形〉ません
147	みんなの日本語初級Ⅱ 27課⑤	復習 会話練習
148	みんなの日本語初級Ⅱ 27課⑥	課末問題
149	みんなの日本語初級Ⅱ 28課①	新出単語 〈V1ます形〉ながらV2
150	みんなの日本語初級Ⅱ 28課②	(Vて形) います ~し、~し 1. 並列描写
151	みんなの日本語初級Ⅱ 28課③	2. 理由の列挙
152	みんなの日本語初級Ⅱ 28課④	どうして~んですか。・・・~し、(~し、)~から。
153	みんなの日本語初級Ⅱ 28課⑤	復習 会話練習
154	みんなの日本語初級Ⅱ 28課⑥	課末問題
155	みんなの日本語初級Ⅱ 29課①	新出単語 Nが〈V(自動詞)て形〉います
156	みんなの日本語初級Ⅱ 29課②	Nは〈V(自動詞)て形〉います
157	みんなの日本語初級Ⅱ 29課③	〈Vて形〉しまいました〔遺憾〕
158	みんなの日本語初級Ⅱ 29課④	〈Vて形〉しまいました〔完了〕
159	みんなの日本語初級Ⅱ 29課⑤	復習 会話練習
160	みんなの日本語初級Ⅱ 29課⑥	課末問題

科目区分	基礎必修科目		選択科目		九州医療スポーツ専門学校				
	○				令和 7年度		日本語学科		
授業科目名	初級総合				担当者名	永田 大石 森 内丸			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次	2年次		
単位数	16				授業時間数	前期	後期	前期	後期
						240			
授業概要	日本語を初めて学ぶ学習者が、初級の文法をどのような場面で使うのか理解し、また実際に使うことができるように楽しく学ぶ。								
到達目標	N5、N4レベルの文法、語彙を習得し、日本生活における一般的な会話ができるようになる								
成績評価	定期試験（70%）、小テスト・授業態度・出席状況・提出物等（30%）で総合的に評価する								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ	(監修) 鶴尾能子 石沢弘子	スリーエーネットワーク
参考図書	みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ書いて覚える文型練習帳 おたすけタスク 初級日本語クラスのための文型別タスク集	平井悦子 三輪さち子 石田 小百合 他	スリーエーネットワーク くろしお出版

回数	授 業 計 画 (1回あたり45分)		
161	みんなの日本語初級Ⅱ 30課①	新出単語	〈Vて形〉おきます① (必要な準備)
162	みんなの日本語初級Ⅱ 30課②	～に～が〈Vて形〉あります	～は～に〈Vて形〉あります
163	みんなの日本語初級Ⅱ 30課③	〈Vて形〉おきます②	(次の使用にむけた措置)
164	みんなの日本語初級Ⅱ 30課④	〈Vて形〉おきます③	(現状の維持、放置)
165	みんなの日本語初級Ⅱ 30課⑤	復習	会話練習
166	みんなの日本語初級Ⅱ 30課⑥	課末問題	
167	みんなの日本語初級Ⅱ	復習H	
168	みんなの日本語初級Ⅱ	復習H	
169	みんなの日本語初級Ⅱ 31課①	新出単語	動詞意向形
170	みんなの日本語初級Ⅱ 31課②	〈V意向形〉と思っています	まだ〈Vて形〉いません
171	みんなの日本語初級Ⅱ 31課③	〈V辞書形〉／〈Vない形ない〉	つもりです
172	みんなの日本語初級Ⅱ 31課④	〈V辞書形〉／〈Nの〉	予定です
173	みんなの日本語初級Ⅱ 31課⑤	復習	会話練習
174	みんなの日本語初級Ⅱ 31課⑥	課末問題	
175	みんなの日本語初級Ⅱ 32課①	新出単語	～ほうがいいです
176	みんなの日本語初級Ⅱ 32課②	～でしょう	会話練習

科目区分	基礎必修科目		選択科目		九州医療スポーツ専門学校				
	○				令和 7年度		日本語学科		
授業科目名	初級総合				担当者名	永田 大石 森 内丸			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次	2年次		
単位数	16				授業時間数	前期	後期	前期	後期
						240			
授業概要	日本語を初めて学ぶ学習者が、初級の文法をどのような場面で使うのか理解し、また実際に使うことができるように楽しく学ぶ。								
到達目標	N5、N4レベルの文法、語彙を習得し、日本生活における一般的な会話ができるようになる								
成績評価	定期試験（70%）、小テスト・授業態度・出席状況・提出物等（30%）で総合的に評価する								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ	(監修) 鶴尾能子 石沢弘子	スリーエーネットワーク
参考図書	みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ書いて覚える文型練習帳 おたすけタスク 初級日本語クラスのための文型別タスク集	平井悦子 三輪さち子 石田 小百合 他	スリーエーネットワーク くろしお出版

回数	授業計画 (1回あたり45分)
177	みんなの日本語初級Ⅱ 32課③ 復習 ～かもしれません
178	みんなの日本語初級Ⅱ 32課④ 会話練習
179	みんなの日本語初級Ⅱ 32課⑤ 復習 会話練習
180	みんなの日本語初級Ⅱ 32課⑥ 課末問題
181	みんなの日本語初級Ⅱ 33課① 新出単語 V命令形 V禁止形
182	みんなの日本語初級Ⅱ 33課② ～と書いてあります／読みます
183	みんなの日本語初級Ⅱ 33課③ 復習 「どういう意味ですか? ～という意味です」 会話練習
184	みんなの日本語初級Ⅱ 33課④ ～とっていました ～と伝えていただけませんか 会話練習
185	みんなの日本語初級Ⅱ 33課⑤ 復習 会話練習
186	みんなの日本語初級Ⅱ 33課⑥ 課末問題
187	みんなの日本語初級Ⅱ 34課① 新出単語 Vた形/Nのとおり～
188	みんなの日本語初級Ⅱ 34課② Vた形/Nのあとで～
189	みんなの日本語初級Ⅱ 34課③ 復習 ～て/Vないで～
190	みんなの日本語初級Ⅱ 34課④ 会話練習
191	みんなの日本語初級Ⅱ 34課⑤ 復習 会話練習
192	みんなの日本語初級Ⅱ 34課⑥ 課末問題

科目区分	基礎必修科目				選択科目				九州医療スポーツ専門学校 令和 7年度 日本語学科					
	○													
授業科目名	初級総合								担当者名		永田 大石 森 内丸			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等				1年次		2年次			
単位数	16				授業時間数				前期	後期	前期	後期		
					240									
授業概要	日本語を初めて学ぶ学習者が、初級の文法をどのような場面で使うのか理解し、また実際に使うことができるように楽しく学ぶ。													
到達目標	N5、N4レベルの文法、語彙を習得し、日本生活における一般的な会話ができるようになる													
成績評価	定期試験（70%）、小テスト・授業態度・出席状況・提出物等（30%）で総合的に評価する													
その他	実務経験なし													

使用教材	書籍名		著者名		出版社名	
教科書	みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ		(監修) 鶴尾能子 石沢弘子		スリーエーネットワーク	
参考図書	みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ書いて覚える文型練習帳 おたすけタスク 初級日本語クラスのための文型別タスク集		平井悦子 三輪さち子 石田 小百合 他		スリーエーネットワーク くろしお出版	

回数	授 業 計 画 (1回あたり45分)											
193	みんなの日本語初級Ⅱ 35課① ある事柄が実現するために必要な仮定条件を述べることができる。											
194	みんなの日本語初級Ⅱ 35課② 新出単語 条件形 〈V条件形〉 / 〈Vない形〉 なければ、～											
195	みんなの日本語初級Ⅱ 35課③ ある事柄が実現するために必要な仮定条件を述べたり、ある条件下での判断を述べたりすることができる。											
196	みんなの日本語初級Ⅱ 35課④ 〈いA(～い)〉 ければ / 〈なA〉 なら / Nなら、～											
197	みんなの日本語初級Ⅱ 35課⑤ ある条件下での判断を述べたり、助言や指示を求めたりすることができる。また旅行に行った際などにアドバイスすることができる。											
198	みんなの日本語初級Ⅱ 35課⑥ 疑問詞〈V条件形〉 いいですか。練習C② Nなら、～ 練習C③											
199	みんなの日本語初級Ⅱ 35課⑦ 復習 会話練習											
200	みんなの日本語初級Ⅱ 35課⑧ 課末問題											
201	みんなの日本語初級Ⅱ 復習Ⅰ 31課から35課までに習った文型をどのような状況で使うのか理解している											
202	みんなの日本語初級Ⅱ 復習Ⅰ 31課から35課までに習った文型を適切に使って話すことができる											
203	みんなの日本語初級Ⅱ 副詞・接続詞・会話表現のまとめⅠ 初級で使用する副詞・接続詞・会話表現についてどのような状況で使用するのか理解できる											
204	みんなの日本語初級Ⅱ 副詞・接続詞・会話表現のまとめⅠ 初級で使用する副詞・接続詞・会話表現についてどのような状況で使用するのか理解でき、活用できる											
205	みんなの日本語初級Ⅱ 36課① 人の能力及び物事の状況の変化を述べるすることができる。到達目標や努力目標を述べるすることができる。											
206	みんなの日本語初級Ⅱ 36課② 新出単語 ～ようになります ～ように、～											
207	みんなの日本語初級Ⅱ 36課③ 日ごろ心がけていることが話せたり、心がけたほうがいいことを助言することができる											
208	みんなの日本語初級Ⅱ 36課④ ～ようにしています ～ようにしてください											

科目区分	基礎必修科目		選択科目		九州医療スポーツ専門学校				
	○				令和 7年度		日本語学科		
授業科目名	初級総合				担当者名	永田 大石 森 内丸			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	16				授業時間数	前期	後期	前期	後期
						240			
授業概要	日本語を初めて学ぶ学習者が、初級の文法をどのような場面で使うのか理解し、また実際に使うことができるように楽しく学ぶ。								
到達目標	N5、N4レベルの文法、語彙を習得し、日本生活における一般的な会話ができるようになる								
成績評価	定期試験（70%）、小テスト・授業態度・出席状況・提出物等（30%）で総合的に評価する								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ	(監修) 鶴尾能子 石沢弘子	スリーエーネットワーク
参考図書	みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ書いて覚える文型練習帳 おたすけタスク 初級日本語クラスのための文型別タスク集	平井悦子 三輪さち子 石田 小百合 他	スリーエーネットワーク くろしお出版

回数	授業計画(1回あたり45分)
209	みんなの日本語初級Ⅱ 36課⑤ 課で勉強した表現を使い、適切な状況で会話ができる
210	みんなの日本語初級Ⅱ 36課⑥ 復習 会話練習 課末問題
211	みんなの日本語初級Ⅱ 37課① 人から受けた行為や迷惑に感じた体験を受身表現を使い、話者の視点から話せる。
212	みんなの日本語初級Ⅱ 37課② 新出単語 V受身形 〈人〉は～に〔～を〕～(ら)れました
213	みんなの日本語初級Ⅱ 37課③ 物事の状況や事実を受身表現を使って説明できる
214	みんなの日本語初級Ⅱ 37課④ 復習 〈物・こと〉が／は～(ら)れます 〈物・こと〉が／は～(ら)れています
215	みんなの日本語初級Ⅱ 37課⑤ 課で勉強した表現を使い、適切な状況で会話ができる
216	みんなの日本語初級Ⅱ 37課⑥ 復習 会話練習 課末問題
217	みんなの日本語初級Ⅱ 38課① ある行為について感想、評価、好き嫌い、上手下手などが述べられる。
218	みんなの日本語初級Ⅱ 38課② 新出単語 ～のは〈形容詞〉です ～のが〈形容詞〉です
219	みんなの日本語初級Ⅱ 38課③ すべきことをし忘れたということが言える。情報を知っているかどうか確かめられる。伝えたいことを強調して伝えられる。
220	みんなの日本語初級Ⅱ 38課④ ～のを忘れました ～を知っています ～のは〈名詞〉です
221	みんなの日本語初級Ⅱ 38課⑤ 課で勉強した表現を使い、適切な状況で会話ができる
222	みんなの日本語初級Ⅱ 38課⑥ 復習 会話練習 課末問題
223	みんなの日本語初級Ⅱ 39課① ある事柄が原因で、その結果としてある感情や事態が生じたことを説明できる。
224	みんなの日本語初級Ⅱ 39課② 新出単語 ～(動詞)て、～ ～(い形容詞)くて、～ ～(な形容詞)/(名詞)で、～

科目区分	基礎必修科目		選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○				令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	初級総合				担当者名	永田 大石 森 内丸		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次	2年次	
単位数	16				授業時間数	前期	後期	
						240		
授業概要	日本語を初めて学ぶ学習者が、初級の文法をどのような場面で使うのか理解し、また実際に使うことができるように楽しく学ぶ。							
到達目標	N5、N4レベルの文法、語彙を習得し、日本生活における一般的な会話ができるようになる							
成績評価	定期試験（70%）、小テスト・授業態度・出席状況・提出物等（30%）で総合的に評価する							
その他	実務経験なし							

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ	(監修) 鶴尾能子 石沢弘子	スリーエーネットワーク
参考図書	みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ書いて覚える文型練習帳 おたすけタスク 初級日本語クラスのための文型別タスク集	平井悦子 三輪さち子 石田 小百合 他	スリーエーネットワーク くろしお出版

回数	授業計画 (1回あたり45分)
225	みんなの日本語初級Ⅱ 39課③ 丁寧に理由を述べたり、弁解したり、事情を説明したりすることができる。
226	みんなの日本語初級Ⅱ 39課④ ～(普通形)ので、～
227	みんなの日本語初級Ⅱ 39課⑤ 課で勉強した表現を使い、適切な状況で会話ができる
228	みんなの日本語初級Ⅱ 39課⑥ 復習 会話練習 課末問題
229	みんなの日本語初級Ⅱ 40課① 疑問文を文の一部に組み込んで、疑問に思っていることについての感想、判断またはそれに基づく行動が表明できる。
230	みんなの日本語初級Ⅱ 40課② 新出単語 疑問詞(V・いA普通形)／(なA・N普通形だ)か、～
231	みんなの日本語初級Ⅱ 40課③ 疑問文を文の一部に組み込んで、疑問に思っていることについての感想、判断またはそれに基づく行動が表明できる。また、やってみようと思うことができる。
232	みんなの日本語初級Ⅱ 40課④ ～(V・いA普通形)／(なA・N普通形だ)かどうか、～ ～Vてみます
233	みんなの日本語初級Ⅱ 40課⑤ 課で勉強した表現を使い、適切な状況で会話ができる
234	みんなの日本語初級Ⅱ 40課⑥ 復習 会話練習 課末問題
235	みんなの日本語初級Ⅱ 復習J 36課から40課までに習った文型をどのような状況で使うのか理解している
236	みんなの日本語初級Ⅱ 復習J 36課から40課までに習った文型を適切に使って話すことができる
237	みんなの日本語初級Ⅱ 26課～40課までに習った文型をどのような状況で使うのか理解し習った表現を適切に使って話すことができる
238	みんなの日本語初級Ⅱ 復習 期末対策
239	みんなの日本語初級Ⅱ 期末試験
240	みんなの日本語初級Ⅱ 期末試験

科目区分	基礎必修科目				選択科目				九州医療スポーツ専門学校			
	○								令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	初級総合								担当者名		永田 大石 山口 内丸	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等		1年次		2年次			
単位数	16				授業時間数		前期	後期	前期	後期		
							80					
授業概要	『みんなの日本語 初級』のテキストを使用し、日本語を初めて学ぶ学習者が楽しく学び、そして日本語を話す・聞く・読む・書くの4技能を身につけることを目指す。											
到達目標	N5、N4レベルの文法、語彙を習得し、日本生活における一般的な会話ができるようになる											
成績評価	定期試験（70%）、小テスト・授業態度・出席状況・提出物等（30%）で総合的に評価する											
その他	実務経験なし											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	みんなの日本語初級Ⅱ	(監修) 鶴尾能子 石沢弘子	スリーエーネットワーク
参考図書	みんなの日本語初級Ⅱ書いて覚える句型練習帳	平井悦子 三輪さち子	スリーエーネットワーク

回数	授業計画(1回あたり45分)
1	41課① 上下や親疎の関係をわきまえた授受表現を使うことができる。
2	41課② わたしは〈人〉にNをいただきました、〈人〉が〈わたしに〉Nをくださいました、〈Vて形〉いただきました、〈Vて形〉くださいました 語彙確認
3	41課③ 上下や親疎の関係をわきまえた授受表現を使うことができる。丁寧な依頼ができる。
4	41課④ 復習 〈Vて形〉くださいませんか わたしは〜にNをやりました 〈Vて形〉やりました
5	41課⑤ 課で勉強した表現を使い、適切な状況で会話ができる
6	41課⑥ 復習 ペアで会話練習 課末問題
7	42課① 行為の目的や目的を達成するためにすることを表明できる。日本に来た目的について話すことができる
8	42課② 〈V辞書形〉／〈Nの〉ために、～ 語彙確認
9	42課③ 物の用途、評価が述べられる。何かをするのに必要な時間、経費が言える。
10	42課④ ～は〈V辞書形〉のに／Nに～ 〈V辞書形〉のに／Nに～かかります
11	42課⑤ 課で勉強した表現を使い、適切な状況で会話ができる
12	42課⑥ 復習 ペアで会話練習 課末問題
13	43課① 物事の外観から、その変化の見通しや状態・性質を推察して表現できる。相手が気づいていない服装や持ち物の状態を知らせ、注意を促す。
14	43課② 〈Vます形〉そうです 語彙確認
15	43課③ 物事の外観から、その変化の見通しや状態・性質を推察して表現できる。目的の行為を終えて、元の場所に戻ることが伝えられる。
16	43課④ 復習 〈いA(～い)〉／〈なA(～な)〉そうです 〈Vて形〉来ます

科目区分	基礎必修科目				選択科目				九州医療スポーツ専門学校			
	○								令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	初級総合								担当者名		永田 大石 山口 内丸	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等		1年次		2年次			
単位数	16				授業時間数	前期	後期	前期	後期			
							80					
授業概要	『みんなの日本語 初級』のテキストを使用し、日本語を初めて学ぶ学習者が楽しく学び、そして日本語を話す・聞く・読む・書くの4技能を身につけることを目指す。											
到達目標	N5、N4レベルの文法、語彙を習得し、日本生活における一般的な会話ができるようになる											
成績評価	定期試験（70%）、小テスト・授業態度・出席状況・提出物等（30%）で総合的に評価する											
その他	実務経験なし											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	みんなの日本語初級Ⅱ	(監修) 鶴尾能子 石沢弘子	スリーエーネットワーク
参考図書	みんなの日本語初級Ⅱ書いて覚える文型練習帳	平井悦子 三輪さち子	スリーエーネットワーク

回数	授業計画(1回あたり45分)
17	43課⑤ 課で勉強した表現を使い、適切な状況で会話ができる
18	43課⑥ 復習 ペアで会話練習 課末問題
19	44課① 動作や程度が度を越し、好ましくない状態になったことが言える。物を使用する際の難易度を示すことによって、その物の評価が表せる。
20	44課② 〈Vます形〉／〈いA(い)〉／〈なA〉 すぎます 〈Vます形〉 やすい／にくいです (意志動詞) 語彙確認
21	44課③ 物を使用する際の難易度を示すことによって、その物の評価が表せる。自分の選択、決定を伝えることができる。また自分の希望を伝えてそれを依頼できる
22	44課④ 復習 〈Vます形〉 やすい／にくいです (無意志動詞) 〈いA(い)〉／〈なA〉に／Nにします Nにします (選択) してください 会話「この写真みたいにしてください」
23	44課⑤ 課で勉強した表現を使い、適切な状況で会話ができる
24	44課⑥ 復習 ペアで会話練習 課末問題
25	45課① ある事態を想定し、その対処のし方を述べることができる。
26	45課② 会話「コースをまちがえた場合は、どうしたらいいですか」 〈V辞書形〉／〈Vない形〉／〈Vた形〉／〈いA〉／〈なA〉 な／Nの場合は、～
27	45課③ 期待外れの結果に対する話し手の意外感や不満の気持ちを表すことができる。
28	45課④ V・いA〈普通形〉／なA・N な のに、～
29	45課⑤ 課で勉強した表現を使い、適切な状況で会話ができる
30	45課⑥ 復習 ペアで会話練習 課末問題
31	復習K 41課から45課までに習った文型をどのような状況で使うのか理解している
32	復習K 41課から45課までに習った文型を適切な状況で適切に使って話すことができる

科目区分	基礎必修科目				選択科目				九州医療スポーツ専門学校			
	○								令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	初級総合								担当者名		永田 大石 山口 内丸	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次				
単位数	16				授業時間数	前期	後期	前期	後期			
							80					
授業概要	『みんなの日本語 初級』のテキストを使用し、日本語を初めて学ぶ学習者が楽しく学び、そして日本語を話す・聞く・読む・書くの4技能を身につけることを目指す。											
到達目標	N5、N4レベルの文法、語彙を習得し、日本生活における一般的な会話ができるようになる											
成績評価	定期試験（70%）、小テスト・授業態度・出席状況・提出物等（30%）で総合的に評価する											
その他	実務経験なし											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	みんなの日本語初級Ⅱ	(監修) 鶴尾能子 石沢弘子	スリーエーネットワーク
参考図書	みんなの日本語初級Ⅱ書いて覚える文型練習帳	平井悦子 三輪さち子	スリーエーネットワーク

回数	授業計画 (1回あたり45分)	
33	46課① 動作の段階を述べることによって、事態や状況を説明することができる。	
34	46課② 〈V辞書形〉／〈Vて形〉いる／〈Vた形〉ところで 語彙確認	
35	46課③ 動作が終了してからあまり時間がたっていないという気持ちを表すことができる。話し手が確信していることが述べられる。	
36	46課④ 〈Vた形〉ばかりです 〈V辞書形〉／〈Vない形〉ない／〈いA〉／〈なA〉な／Nのはずです	
37	46課⑤ 課で勉強した表現を使い、適切な状況で会話ができる	
38	46課⑥ 復習 ペアで会話練習 課末問題	
39	47課① ほかから得た情報をそのまま伝えることができる。	
40	47課② 〈普通形〉そうです 語彙確認	
41	47課③ 自分の五官でとらえたその場の状況から判断されることが述べられる。	
42	47課④ V・いA〈普通形〉／なA〈普通形〉な／N〈普通形〉の ようです	
43	47課⑤ 課で勉強した表現を使い、適切な状況で会話ができる	
44	47課⑥ 復習 ペアで会話練習 課末問題	
45	48課① 他者（下位の者）への行為の強制を表すことができる。	
46	48課② 変形練習（使役形）～（さ）せます（強制）① 語彙確認	
47	48課③ 他者（下位の者）への行為の強制や許可・容認を表すことができる。丁寧に許可を求めることができる。	
48	48課④ 復習 ～（さ）せます（容認）② 会話「休ませていただけませんか」～（さ）せていただけませんか	

科目区分	基礎必修科目				選択科目				九州医療スポーツ専門学校			
	○								令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	初級総合								担当者名		永田 大石 山口 内丸	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次				
単位数	16				授業時間数	前期	後期	前期	後期			
							80					
授業概要	『みんなの日本語 初級』のテキストを使用し、日本語を初めて学ぶ学習者が楽しく学び、そして日本語を話す・聞く・読む・書くの4技能を身につけることを目指す。											
到達目標	N5、N4レベルの文法、語彙を習得し、日本生活における一般的な会話ができるようになる											
成績評価	定期試験（70%）、小テスト・授業態度・出席状況・提出物等（30%）で総合的に評価する											
その他	実務経験なし											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	みんなの日本語初級Ⅱ	(監修) 鶴尾能子 石沢弘子	スリーエーネットワーク
参考図書	みんなの日本語初級Ⅱ書いて覚える文型練習帳	平井悦子 三輪さち子	スリーエーネットワーク

回数	授業計画(1回あたり45分)
49	48課⑤ 課で勉強した表現を使い、適切な状況で会話ができる
50	48課⑥ 復習 ペアで会話練習 課末問題
51	49課① 「上下」「親疎(ウチ・ソト)」の人間関係に基づく尊敬語の表現を理解し、適切に使うことができる。目上の相手に近況について尋ねることができる。
52	49課② ～(ら)れます 語彙確認 練習C① お～になります 練習C②
53	49課③ 「上下」「親疎(ウチ・ソト)」の人間関係に基づく尊敬語の表現を理解し、適切に使うことができる。目上の相手に尊敬語を使い尋ねることができる。
54	49課④ 特別な尊敬語
55	49課⑤ 「上下」「親疎(ウチ・ソト)」の人間関係に基づく尊敬語の表現を理解し、適切に使うことができる。尊敬語を使い依頼ができる。
56	49課⑥ お／ご～ください 練習C③
57	49課⑦ 課で勉強した表現を使い、適切な状況で会話ができる
58	49課⑧ 復習 ペアで会話練習 課末問題
59	50課① 「上下」「親疎(ウチ・ソト)」の人間関係に基づく敬語全体の体系を理解し、謙譲語を適切に使うことができる。目上の人や知らない人に手伝いを申し出ることができる。
60	50課② お〈Vます形〉 ごします 練習C①②
61	50課③ 「上下」「親疎(ウチ・ソト)」の人間関係に基づく敬語全体の体系を理解し、謙譲語を適切に使うことができる。
62	50課④ 特別な謙譲語(目上のための行為)
63	50課⑤ 「上下」「親疎(ウチ・ソト)」の人間関係に基づく敬語全体の体系を理解し、謙譲語を適切に使うことができる。改まった場面で、敬語を用いて、適切な受け答えができる。
64	50課⑥ 会話「心から感謝いたします」 特別な謙譲語(自分自身のこと)

科目区分	基礎必修科目				選択科目				九州医療スポーツ専門学校			
	○								令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	初級総合								担当者名		永田 大石 山口 内丸	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等		1年次		2年次			
単位数	16				授業時間数		前期	後期	前期	後期		
授業概要	『みんなの日本語 初級』のテキストを使用し、日本語を初めて学ぶ学習者が楽しく学び、そして日本語を話す・聞く・読む・書くの4技能を身につけることを目指す。											
到達目標	N5、N4レベルの文法、語彙を習得し、日本生活における一般的な会話ができるようになる											
成績評価	定期試験（70%）、小テスト・授業態度・出席状況・提出物等（30%）で総合的に評価する											
その他	実務経験なし											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	みんなの日本語初級Ⅱ	(監修) 鶴尾能子 石沢弘子	スリーエーネットワーク
参考図書	みんなの日本語初級Ⅱ書いて覚える文型練習帳	平井悦子 三輪さち子	スリーエーネットワーク

回数	授業計画(1回あたり45分)
65	50課⑦ 課で勉強した表現を使い、適切な状況で会話ができる
66	50課⑧ 復習 ペアで会話練習 課末問題
67	復習L 46課から50課までに習った文型をどのような状況で使うのか理解している
68	復習L 46課から50課までに習った文型を適切な状況で適切に使って話すことができる
69	副詞・接続詞・会話表現のまとめⅡ 初級で使用する副詞・接続詞・会話表現についてどのような状況で使用するのか理解できる
70	副詞・接続詞・会話表現のまとめⅡ 初級で使用する副詞・接続詞・会話表現についてどのような状況で使用するのか理解でき、活用できる
71	復習 まとめ 期末対策
72	復習 まとめ 期末対策
73	総復習① 26課から50課までに習った文型をどのような状況で使うのか理解している
74	総復習① 26課から50課までに習った文型を適切な状況で適切に使って話すことができる
75	総復習② 26課から50課までに習った文型をどのような状況で使うのか理解している
76	総復習② 26課から50課までに習った文型を適切な状況で適切に使って話すことができる
77	総復習③ 26課から50課までに習った文型をどのような状況で使うのか理解している
78	総復習③ 26課から50課までに習った文型をどのような状況で使うのか理解している
79	期末試験
80	期末試験

科目区分	基礎必修科目		選択科目		九州医療スポーツ専門学校				
	○				令和 7年度		日本語学科		
授業科目名	文字語彙 I				担当者名	高野 徳一			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	4				授業時間数	前期	後期	前期	後期
						80			
授業概要	初級の日本語学習者が、漢字の特徴やつくりが理解でき、漢字に対して興味が持てるようになり、基礎となる漢字の読み書きができるようになる。								
到達目標	初級の漢字を読み方、書き方を習得するだけでなく、形やパーツに着目し、体系的な漢字の覚え方ができるようになり、漢字の面白さに気づいてもらう。漢字のパーツなどから大体の意味を推測できるようにする								
成績評価	定期テスト(70%)、出席・授業への参加状況など(30%)を加味して総合的に評価する。								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	どんどんつながる漢字練習帳 初級	鈴木英子 佐藤紀生 秀真知子 佐藤圭子	アルク
参考図書			

回数	授業計画
1	初週授業（ひらがなの確認）
2	初週授業（ひらがなの確認）
3	初週授業（カタカナの確認）
4	初週授業（カタカナの確認）
5	ウォーミングアップ①
6	ウォーミングアップ②
7	復習 練習問題
8	人 大 太 天 夫 立 音 暗 犬 入 小 少
9	復習 練習問題
10	休 体 位 倍 何 化 比 北 南
11	復習 練習問題
12	目 見 覚 親 相 口 兄 古 弟 新 自
13	復習 練習問題
14	心 意 思 忘 忙
15	言 話 計 語
16	復習 練習問題

科目区分	基礎必修科目		選択科目			九州医療スポーツ専門学校			
	○					令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	文字語彙 I					担当者名		高野 徳一	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	4				授業時間数	前期	後期	前期	後期
						80			
授業概要	初級の日本語学習者が、漢字の特徴やつくりが理解でき、漢字に対して興味を持てるようにし、基礎となる漢字の読み書きができるようになる。								
到達目標	初級の漢字を読み方、書き方を習得するだけでなく、形やパーツに着目し、体系的な漢字の覚え方ができるようになり、漢字の面白さに気づいてもらう。漢字のパーツなどから大体の意味を推測できるようにする								
成績評価	定期テスト(70%)、出席・授業への参加状況など(30%)を加味して総合的に評価する。								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	どんどんつながる漢字練習帳 初級	鈴木英子 佐藤紀生 秀真知子 佐藤圭子	アルク
参考図書			

回数	授業計画
17	止 正 歩 足 走 冬 夏 各 出
18	復習 練習問題
19	家 客 寒 高 京 商
20	広 店 座 低 暑
21	復習、練習問題
22	子 字 学 女 安 好
23	母 每 海 父 姉 妹
24	復習 練習問題
25	門 間 問 開 閉 困 回 国 関
26	復習、練習問題
27	手 右 左 友 支 受
28	耳 取 聞 石 毛 反 首
29	復習、練習問題
30	付 村 寺 持 打 押
31	書 建 健 投 指
32	復習、練習問題

科目区分	基礎必修科目		選択科目			九州医療スポーツ専門学校			
	○					令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	文字語彙 I					担当者名		高野 徳一	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	4				授業時間数	前期	後期	前期	後期
						80			
授業概要	初級の日本語学習者が、漢字の特徴やつくりが理解でき、漢字に対して興味を持てるようにし、基礎となる漢字の読み書きができるようになる。								
到達目標	初級の漢字を読み方、書き方を習得するだけでなく、形やパーツに着目し、体系的な漢字の覚え方ができるようになり、漢字の面白さに気づいてもらう。漢字のパーツなどから大体の意味を推測できるようにする								
成績評価	定期テスト(70%)、出席・授業への参加状況など(30%)を加味して総合的に評価する。								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	どんどんつながる漢字練習帳 初級	鈴木英子 佐藤紀生 秀真知子 佐藤圭子	アルク
参考図書			

回数	授業計画
33	明 朝 昼 時 春
34	外 名 夜 晩 晴 早
35	復習 練習問題
36	復習
37	復習
38	中間試験
39	中間試験
40	林 森 楽 東 乗 花 苦 薬 西 降
41	復習 練習問題
42	生 星 性 秋 和 利 私
43	公 会 今 科 米 年
44	復習 練習問題
45	力 加 協 動 働
46	田 男 町 重 県 市 区
47	復習 練習問題
48	酒 油 温 泣 涼

科目区分	基礎必修科目		選択科目			九州医療スポーツ専門学校			
	○					令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	文字語彙 I					担当者名		高野 徳一	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	4				授業時間数	前期	後期	前期	後期
						80			
授業概要	初級の日本語学習者が、漢字の特徴やつくりが理解でき、漢字に対して興味を持てるようにし、基礎となる漢字の読み書きができるようになる。								
到達目標	初級の漢字を読み方、書き方を習得するだけでなく、形やパーツに着目し、体系的な漢字の覚え方ができるようになり、漢字の面白さに気づいてもらう。漢字のパーツなどから大体の意味を推測できるようにする								
成績評価	定期テスト(70%)、出席・授業への参加状況など(30%)を加味して総合的に評価する。								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	どんどんつながる漢字練習帳 初級	鈴木英子 佐藤紀生 秀真知子 佐藤圭子	アルク
参考図書			

回数	授業計画
49	雨 雪 電 暖 冷 雲 雷
50	復習 練習問題
51	引 弱 強 知 医 短
52	分 切 初 長
53	復習 練習問題
54	牛 物 特 貝 買 貧
55	食 合 答 午 馬 羊 豚 魚
56	復習 練習問題
57	元 先 売 歌 次 飲
58	老 考 教 失 読
59	復習 練習問題
60	糸 組 終 細 係
61	主 住 駐 始 続 注
62	復習 練習問題
63	道 速 送 車 連 運
64	行 待 後 遅 来 前 帰

科目区分	基礎必修科目		選択科目			九州医療スポーツ専門学校			
	○					令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	文字語彙 I					担当者名		高野 徳一	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	4				授業時間数	前期	後期	前期	後期
						80			
授業概要	初級の日本語学習者が、漢字の特徴やつくりが理解でき、漢字に対して興味を持てるようにし、基礎となる漢字の読み書きができるようになる。								
到達目標	初級の漢字を読み方、書き方を習得するだけでなく、形やパーツに着目し、体系的な漢字の覚え方ができるようになり、漢字の面白さに気づいてもらう。漢字のパーツなどから大体の意味を推測できるようにする								
成績評価	定期テスト(70%)、出席・授業への参加状況など(30%)を加味して総合的に評価する。								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	どんどんつながる漢字練習帳 初級	鈴木英子 佐藤紀生 秀真知子 佐藤圭子	アルク
参考図書			

回数	授業計画
65	復習 練習問題
66	鳥 島 鳴 進 集
67	曜 方 旅 遊 族
68	復習 練習問題
69	肉 胃 背 育
70	有 祭 禁 神
71	無 内 際 社
72	復習 練習問題
73	復習
74	復習
75	まとめの問題
76	まとめの問題
77	試験対策
78	試験対策
79	期末試験
80	期末試験

科目区分	基礎必修科目		選択科目		九州医療スポーツ専門学校				
	○				令和 7年度		日本語学科		
授業科目名	文字語彙Ⅱ				担当者名		高野 徳一		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	4				授業時間数	前期	後期	前期	後期
						80			
授業概要	初級から中級の漢字、語彙の習得。象形的な漢字のつながりだけではなく、音と形のつながりも学びより多くの漢字、語彙の習得につなげる。								
到達目標	中級の漢字を初級で学んだことを土台にして、形と意味の関係に着目してグループで漢字を覚えられるようになる。また、音と形にも着目し、読み方を推測できるようになる。								
成績評価	定期テスト(70%)、出席・授業への参加状況など(30%)を加味して総合的に評価する。								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	どんどんつながる漢字練習帳 中級	鈴木英子 佐藤紀生 秀真知子 佐藤圭子	(株)アルク
参考図書	パターン別徹底ドリル日本語能力試験N3 N4語彙スピードマスター ドリル&ドリル日本語能力試験N4 JLPT N3 日本語能力試験ベスト模試 日本語能力試験スーパー模試N4・N5 日本語能力試験完全模試N3、N4	西隈俊哉、相場康子 他 森本智子 高橋尚子 他 星野恵子、辻和子 沼田宏、大村礼子、筒井由美子 岡本能里子 渡邊亜子 他	(株)アルク Jリサーチ出版 株ユニコム ジャパンタイムズ 株アルク Jリサーチ出版

回数	授業計画 (1回あたり45分)
1	1課 央 映 笑
2	1課 交 校 効
3	1課 配 起 記
4	1課 文 英 郊 紀
5	復習 練習問題
6	2課 要 始 努 者 暑 都
7	2課 印 服 迎
8	2課 腰 怒 署 緒 諸
9	復習 練習問題
10	3課 保 低 信 伝 仕
11	3課 使 便 作
12	3課 士 底 志 誌 昨
13	復習 練習問題
14	4課 真 直 値 植 置
15	4課 現 省 眠
16	4課 眼 観 民

科目区分	基礎必修科目		選択科目			九州医療スポーツ専門学校				
	○					令和 7年度		日本語学科		
授業科目名	文字語彙Ⅱ					担当者名		高野 徳一		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次		
単位数	4				授業時間数	前期	後期	前期	後期	
						80				
授業概要	初級から中級の漢字、語彙の習得。象形的な漢字のつながりだけではなく、音と形のつながりも学びより多くの漢字、語彙の習得につなげる。									
到達目標	中級の漢字を初級で学んだことを土台にして、形と意味の関係に着目してグループで漢字を覚えられるようになる。また、音と形にも着目し、読み方を推測できるようになる。									
成績評価	定期テスト(70%)、出席・授業への参加状況など(30%)を加味して総合的に評価する。									
その他	実務経験なし									

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	どんどんつながる漢字練習帳 中級	鈴木英子 佐藤紀生 秀真知子 佐藤圭子	(株)アルク
参考図書	パターン別徹底ドリル日本語能力試験N3 N4語彙スピードマスター ドリル&ドリル日本語能力試験N4 JLPT N3 日本語能力試験ベスト模試 日本語能力試験スーパー模試N4・N5 日本語能力試験完全模試N3、N4	西隈俊哉、相場康子 他 森本智子 高橋尚子 他 星野恵子、辻和子 沼田宏、大村礼子、筒井由美子 岡本能里子 渡邊亜子 他	(株)アルク Jリサーチ出版 株式会社ユニコム ジャパンタイムズ (株)アルク Jリサーチ出版

回数	授業計画(1回あたり45分)
17	復習 練習問題
18	5課 談 説 訪 証 調
19	5課 頭 顔 類
20	5課 認 額 豆 登
21	復習 練習問題
22	6課 反 返 収 最 技
23	6課 授 払 抱
24	6課 撮 販 飯 包
25	復習 練習問題
26	7課 政 放 敗 救 整
27	7課 事 争 妻
28	7課 数 故 求 球
29	復習 練習問題
30	8課 変 優 愛 落 絡
31	8課 光 発 競 着 党 格
32	復習 練習問題

科目区分	基礎必修科目		選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○				令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	文字語彙Ⅱ				担当者名	高野 徳一		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次	2年次	
単位数	4				授業時間数	前期	後期	
						80		
授業概要	初級から中級の漢字、語彙の習得。象形的な漢字のつながりだけでなく、音と形のつながりも学びより多くの漢字、語彙の習得につなげる。							
到達目標	中級の漢字を初級で学んだことを土台にして、形と意味の関係に着目してグループで漢字を覚えられるようになる。また、音と形にも着目し、読み方を推測できるようになる。							
成績評価	定期テスト(70%)、出席・授業への参加状況など(30%)を加味して総合的に評価する。							
その他	実務経験なし							

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	どんどんつながる漢字練習帳 中級	鈴木英子 佐藤紀生 秀真知子 佐藤圭子	(株)アルク
参考図書	パターン別徹底ドリル日本語能力試験N3 N4語彙スピードマスター ドリル&ドリル日本語能力試験N4 JLPT N3 日本語能力試験ベスト模試 日本語能力試験スーパー模試N4・N5 日本語能力試験完全模試N3、N4	西隈俊哉、相場康子 他 森本智子 高橋尚子 他 星野恵子、辻和子 沼田宏、大村礼子、筒井由美子 岡本能里子 渡邊亜子 他	(株)アルク Jリサーチ出版 株式会社ユニコム ジャパンタイムズ (株)アルク Jリサーチ出版

回数	授業計画(1回あたり45分)
33	9課 恥 想 悲 悪 急
34	9課 情 快 悩
35	9課 良 必 決 非
36	復習 練習問題
37	中間試験
38	中間試験
39	JLPT対策①
40	JLPT対策①
41	JLPT対策②
42	JLPT対策②
43	JLPT対策③
44	JLPT対策③
45	JLPT対策④
46	JLPT対策④
47	JLPT対策⑤
48	JLPT対策⑤

科目区分	基礎必修科目		選択科目			九州医療スポーツ専門学校				
	○					令和 7年度		日本語学科		
授業科目名	文字語彙Ⅱ					担当者名		高野 徳一		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次		
単位数	4				授業時間数	前期	後期	前期	後期	
							80			
授業概要	初級から中級の漢字、語彙の習得。象形的な漢字のつながりだけではなく、音と形のつながりも学びより多くの漢字、語彙の習得につなげる。									
到達目標	中級の漢字を初級で学んだことを土台にして、形と意味の関係に着目してグループで漢字を覚えられるようになる。また、音と形にも着目し、読み方を推測できるようになる。									
成績評価	定期テスト(70%)、出席・授業への参加状況など(30%)を加味して総合的に評価する。									
その他	実務経験なし									

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	どんどんつながる漢字練習帳 中級	鈴木英子 佐藤紀生 秀真知子 佐藤圭子	(株)アルク
参考図書	パターン別徹底ドリル日本語能力試験N3 N4語彙スピードマスター ドリル&ドリル日本語能力試験N4 JLPT N3 日本語能力試験ベスト模試 日本語能力試験スーパー模試N4・N5 日本語能力試験完全模試N3、N4	西隈俊哉、相場康子 他 森本智子 高橋尚子 他 星野恵子、辻和子 沼田宏、大村礼子、筒井由美子 岡本能里子 渡邊亜子 他	(株)アルク Jリサーチ出版 株式会社ユニコム ジャパンタイムズ (株)アルク Jリサーチ出版

回数	授業計画(1回あたり45分)
49	JLPT対策⑥
50	JLPT対策⑥
51	JLPT対策⑦
52	JLPT対策⑦
53	10課 脳 胸 肺 消 多
54	10課 助 勝 勉 労 勤 募
55	復習 練習問題
56	11課 昔 借 景 白 皆 習
57	11課 青 清 静 泊 階 精 請
58	復習 練習問題
59	12課 未 味 末 果 案
60	12課 桜 構 業
61	12課 課 菓 講 購
62	復習 練習問題
63	13課 草 若 茶 菓 葉
64	13課 移 税 種 荷 世 積 採

科目区分	基礎必修科目		選択科目		九州医療スポーツ専門学校				
	○				令和 7年度		日本語学科		
授業科目名	文字語彙Ⅱ				担当者名	高野 徳一			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	4				授業時間数	前期	後期	前期	後期
						80			
授業概要	初級から中級の漢字、語彙の習得。象形的な漢字のつながりだけではなく、音と形のつながりも学びより多くの漢字、語彙の習得につなげる。								
到達目標	中級の漢字を初級で学んだことを土台にして、形と意味の関係に着目してグループで漢字を覚えられるようになる。また、音と形にも着目し、読み方を推測できるようになる。								
成績評価	定期テスト(70%)、出席・授業への参加状況など(30%)を加味して総合的に評価する。								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	どんどんつながる漢字練習帳 中級	鈴木英子 佐藤紀生 秀真知子 佐藤圭子	(株)アルク
参考図書	パターン別徹底ドリル日本語能力試験N3 N4語彙スピードマスター ドリル&ドリル日本語能力試験N4 JLPT N3 日本語能力試験ベスト模試 日本語能力試験スーパー模試N4・N5 日本語能力試験完全模試N3、N4	西隈俊哉、相場康子 他 森本智子 高橋尚子 他 星野恵子、辻和子 沼田宏、大村礼子、筒井由美子 岡本能里子 渡邊亜子 他	(株)アルク Jリサーチ出版 株式会社ユニコム ジャパンタイムズ (株)アルク Jリサーチ出版

回数	授業計画(1回あたり45分)
65	復習 練習問題
66	14課 畑 番 界 画 留
67	14課 粉 料 歯 野 理 迷
68	復習 練習問題
69	15課 岩 確 研 場 増 基
70	15課 空 究 突 地 効 期 旗
71	復習 練習問題
72	16課 洗 活 流 泳 法
73	16課 危 原 願 治 去 源 永
74	16課 治 去 源 永
75	復習 練習問題
76	17課 点 黒 無 熱 赤
77	17課 災 焼 燃 炎 照 然
78	復習 練習問題
79	期末試験
80	期末試験

科目区分	基礎必修科目				選択科目				九州医療スポーツ専門学校			
	○								令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	文字語彙Ⅲ				担当者名				高野 徳一			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次				
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期			
授業概要	中級レベルの漢字、語彙の習得											
到達目標	中級の漢字を初級で学んだことを土台にして、形と意味の関係に着目してグループで漢字を覚えられるようになる。また、音と形にも着目し、読み方を推測できるようになる。											
成績評価	定期テスト(70%)、出席・授業への参加状況など(30%)を加味して総合的に評価する。											
その他	実務経験なし											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	どんどんつながる漢字練習帳 中級	鈴木英子 佐藤紀生 秀真知子 佐藤圭子	(株)アルク
参考図書	パターン別徹底ドリル日本語能力試験N2, N3 日本語能力試験ベスト模試N3 合格できる日本語能力試験N2, N3 日本語能力試験スーパー模試N2, N3	西隈 俊哉 他 沼田 宏 他 浅倉 美波 他 岡本 能里子	(株)アルク (株)ジャパンタイムズ出版 (株)アルク (株)アルク

回数	授業計画 (1回あたり45分)
1	羊 美 洋
2	駅 験 騒
3	雑 難 離
4	練習問題
5	同 向 堂
6	囟 団 固 限
7	院 限 降
8	練習問題
9	完 宮 館
10	守 定 宿 室 寝
11	完 宮 館
12	屋 局 居
13	庫 席 庭
14	病 痛 疲 練習問題
15	術 彼 役 律 得

科目区分	基礎必修科目		選択科目			九州医療スポーツ専門学校			
	○					令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	文字語彙Ⅲ					担当者名		高野 徳一	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期
								40	
授業概要	中級レベルの漢字、語彙の習得								
到達目標	中級の漢字を初級で学んだことを土台にして、形と意味の関係に着目してグループで漢字を覚えられるようになる。また、音と形にも着目し、読み方を推測できるようになる。								
成績評価	定期テスト(70%)、出席・授業への参加状況など(30%)を加味して総合的に評価する。								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	どんどんつながる漢字練習帳 中級	鈴木英子 佐藤紀生 秀真知子 佐藤圭子	(株)アルク
参考図書	パターン別徹底ドリル日本語能力試験N2, N3 日本語能力試験ベスト模試N3 合格できる日本語能力試験N2, N3 日本語能力試験スーパー模試N2, N3	西隈 俊哉 他 沼田 宏 他 浅倉 美波 他 岡本 能里子	(株)アルク (株)ジャパンタイムズ出版 (株)アルク (株)アルク

回数	授業計画 (1回あたり45分)
16	通 過 週
17	練習問題 系 結 線
18	衣 表 複
19	復 習
20	中間試験
21	形 影 診
22	練習問題
23	近 所 折 別 制 削
24	JLPT対策 実践問題①
25	JLPT対策 実践問題②
26	死 列 残
27	練習問題
28	代 式 試
29	成 減 戦
30	祝 礼 福

科目区分	基礎必修科目		選択科目			九州医療スポーツ専門学校			
	○					令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	文字語彙Ⅲ					担当者名		高野 徳一	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期
								40	
授業概要	中級レベルの漢字、語彙の習得								
到達目標	中級の漢字を初級で学んだことを土台にして、形と意味の関係に着目してグループで漢字を覚えられるようになる。また、音と形にも着目し、読み方を推測できるようになる。								
成績評価	定期テスト(70%)、出席・授業への参加状況など(30%)を加味して総合的に評価する。								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	どんどんつながる漢字練習帳 中級	鈴木英子 佐藤紀生 秀真知子 佐藤圭子	(株)アルク
参考図書	パターン別徹底ドリル日本語能力試験N2, N3 日本語能力試験ベスト模試N3 合格できる日本語能力試験N2, N3 日本語能力試験スーパー模試N2, N3	西隈 俊哉 他 沼田 宏 他 浅倉 美波 他 岡本 能里子	(株)アルク (株)ジャパンタイムズ出版 (株)アルク (株)アルク

回数	授業計画 (1回あたり45分)
31	練習問題
32	負 貸 軽 転 軍
33	軽 転 軍
34	曲 豊 農業
35	練習問題
36	復習
37	復習
38	復習
39	期末試験
40	期末試験

科目区分	基礎必修科目		選択科目			九州医療スポーツ専門学校				
	○					令和 7年度		日本語学科		
授業科目名	文法Ⅱ					担当者名	高野 徳一			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次		
単位数	3				授業時間数	前期	後期	前期	後期	
						60				
授業概要	初級文法で複雑な項目の復習をする。日本語能力試験N3程度の文法を習得する。									
到達目標	JLPTN3レベルに必要な文法項目を理解し、問題に正答できるようになる。また、日常生活にも結び付け、会話や自身のことを文法を使い話することができるようになる。									
成績評価	試験(80%)、出席状況(20%)									
その他	実務経験なし									

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	『「日本語能力試験対策」日本語総まとめ N3文法』	スリーエーネットワーク編 佐々木 仁子・松本 紀子	スリーエーネットワーク アスク
参考図書	ドリル&ドリル日本語能力試験N3,N4 合格できる日本語能力試験N3,N4 JLPT N3 日本語能力試験ベスト模試 日本語能力試験スーパー模試N4・N5 日本語能力試験完全模試N3、N4	星野恵子、辻和子 他 浅倉美並 他 沼田宏、大村礼子、筒井由美子 岡本能里子 渡邊亜子 他	株式会社ユニコム アルク ジャパンタイムズ アルク Jリサーチ出版

回数	授業計画 (1回あたり45分)
1	られる(受身形)
2	～させてください
3	～ないと、～ちゃう
4	～とく
5	～みたいだ、～らしい
6	～っぽい
7	～ようにする、～ように
8	～ようになる
9	～ように(前置き)
10	～ますように
11	～ようと思う ～ろうとした
12	～ようとしな
13	実践問題①
14	実践問題②
15	JLPT文法練習問題N3、N4①
16	JLPT文法練習問題N3、N4②

科目区分	基礎必修科目		選択科目			九州医療スポーツ専門学校				
	○					令和 7年度		日本語学科		
授業科目名	文法Ⅱ					担当者名	高野 徳一			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次		
単位数	3				授業時間数	前期	後期	前期	後期	
							60			
授業概要	初級文法で複雑な項目の復習をする。日本語能力試験N3程度の文法を習得する。									
到達目標	JLPTN3レベルに必要な文法項目を理解し、問題に正答できるようになる。また、日常生活にも結び付け、会話や自身のことを文法を使い話することができるようになる。									
成績評価	試験(80%)、出席状況(20%)									
その他	実務経験なし									

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	『「日本語能力試験対策」日本語総まとめ N3文法』	スリーエーネットワーク編 佐々木 仁子・松本 紀子	スリーエーネットワーク アスク
参考図書	ドリル&ドリル日本語能力試験N3,N4 合格できる日本語能力試験N3,N4 JLPT N3 日本語能力試験ベスト模試 日本語能力試験スーパー模試N4・N5 日本語能力試験完全模試N3、N4	星野恵子、辻和子 他 浅倉美並 他 沼田宏、大村礼子、筒井由美子 岡本能里子 渡邊亜子 他	株式会社ユニコム アルク ジャパンタイムズ アルク Jリサーチ出版

回数	授業計画 (1回あたり45分)
17	JLPT模試① N3、N4文法問題
18	JLPT模試② N3、N4文法問題
19	JLPT模試③ N3、N4文法問題
20	JLPT模試④ N3、N4文法問題
21	～ばかり、～だけしか
22	～こそ
23	～に関して、～について
24	～によれば、～によって
25	さ、～み(名詞)
26	のこと、～の
27	～という
28	～というのは
29	中間試験
30	中間試験
31	～というより、～という
32	～といっても

科目区分	基礎必修科目		選択科目			九州医療スポーツ専門学校				
	○					令和 7年度		日本語学科		
授業科目名	文法Ⅱ					担当者名		高野 徳一		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次		
単位数	3				授業時間数	前期	後期	前期	後期	
							60			
授業概要	初級文法で複雑な項目の復習をする。日本語能力試験N3程度の文法を習得する。									
到達目標	JLPTN3レベルに必要な文法項目を理解し、問題に正答できるようになる。また、日常生活にも結び付け、会話や自身のことを文法を使い話することができるようになる。									
成績評価	試験(80%)、出席状況(20%)									
その他	実務経験なし									

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	『「日本語能力試験対策」日本語総まとめ N3文法』	スリーエーネットワーク編 佐々木 仁子・松本 紀子	スリーエーネットワーク アスク
参考図書	ドリル&ドリル日本語能力試験N3,N4 合格できる日本語能力試験N3,N4 JLPT N3 日本語能力試験ベスト模試 日本語能力試験スーパー模試N4・N5 日本語能力試験完全模試N3、N4	星野恵子、辻和子 他 浅倉美並 他 沼田宏、大村礼子、筒井由美子 岡本能里子 渡邊亜子 他	株式会社ユニコム アルク ジャパンタイムズ アルク Jリサーチ出版

回数	授業計画 (1回あたり45分)
33	～てごらん ～るようにいう
34	～なといわれた ～てくれと頼まれた
35	実践問題①
36	実践問題②
37	～ても、どんなに～ても
38	～ずに
39	～として、～にとしては
40	～にしても、～としたら
41	つもりでした、～はずだ
42	～べきだ、～だものだ
43	～ついでに、～たびに
44	～たとたん、～最中に
45	～とおおり、～まま
46	～っぱなし、～きり
47	～がる ～てほしい
48	～ふりをする

科目区分	基礎必修科目		選択科目			九州医療スポーツ専門学校			
	○					令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	文法Ⅱ					担当者名		高野 徳一	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	3				授業時間数	前期	後期	前期	後期
							60		
授業概要	初級文法で複雑な項目の復習をする。日本語能力試験N3程度の文法を習得する。								
到達目標	JLPTN3レベルに必要な文法項目を理解し、問題に正答できるようになる。また、日常生活にも結び付け、会話や自身のことを文法を使い話することができるようになる。								
成績評価	試験(80%)、出席状況(20%)								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	『「日本語能力試験対策」日本語総まとめ N3文法』	スリーエーネットワーク編 佐々木 仁子・松本 紀子	スリーエーネットワーク アスク
参考図書	ドリル&ドリル日本語能力試験N3,N4 合格できる日本語能力試験N3,N4 JLPT N3 日本語能力試験ベスト模試 日本語能力試験スーパー模試N4・N5 日本語能力試験完全模試N3、N4	星野恵子、辻和子 他 浅倉美並 他 沼田宏、大村礼子、筒井由美子 岡本能里子 渡邊亜子 他	株式会社ユニコム アルク ジャパンタイムズ アルク Jリサーチ出版

回数	授業計画 (1回あたり45分)
49	実践問題①
50	実践問題②
51	～にとって、～わりには
52	～くせに、～なんか
53	～のおかげで ～せいで
54	～のかわりに ～にかわって
55	復習
56	復習
57	まとめ
58	まとめ
59	期末試験
60	期末試験

科目区分	基礎必修科目				選択科目				九州医療スポーツ専門学校			
	○								令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	文法Ⅲ								担当者名		高野 森	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等		1年次		2年次			
単位数	4				授業時間数		前期	後期	前期	後期		
授業概要	日本語能力試験N2につながるN3の文法を習得を目標とし、例文等を使って解説する。											
到達目標	JLPTN3レベルに必要な文法項目を理解し、問題に正答できるようになる。また、日常生活にも結び付け、会話や自身のことを文法を使い話すことができるようになる。											
成績評価	中間・期末試験(80%)、出席状況(20%)											
その他	実務経験なし											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	『日本語能力試験対策』N3 日本語総まとめ N3文法』	スリーエーネットワーク編 佐々木 仁子・松本 紀子	スリーエーネットワーク アスク
参考図書	ドリル&ドリル日本語能力試験N3,N4 合格できる日本語能力試験N3,N4 JLPT N3 日本語能力試験ベスト模試 日本語能力試験スーパー模試N4・N5 日本語能力試験完全模試N3、N4	星野恵子、辻和子 他 浅倉美並 他 沼田宏、大村礼子、筒井由美子 岡本能里子 渡邊亜子 他	株式会社ユニコム アルク ジャパンタイムズ アルク Jリサーチ出版

回数	授業計画 (1回あたり45分)
1	JLPT対策 模試
2	JLPT対策 模試
3	JLPT対策 模試
4	JLPT対策 模試
5	JLPT対策 模試 解説
6	第4週1日目 ～にとって、～のわりには、～くせに、～なんか
7	第4週2日目 ～おかげで、～せいで、～かわりに、～にかわって
8	第4週2日目 ～おかげで、～せいで、～かわりに、～にかわって
9	第4週3日目 ～くらい／ほど、～ほど、～ば～ほど、～くらい～はない
10	第4週3日目 ～くらい／ほど、～ほど、～ば～ほど、～くらい～はない
11	第4週4日目 ～ことはない、～ということだ、～ことだ、どんなに～ことか
12	第4週4日目 ～ことはない、～ということだ、～ことだ、どんなに～ことか
13	第4週5日目 ～つけ？、～しかない、～んだって、～んだもん
14	第4週5日目 ～つけ？、～しかない、～んだって、～んだもん
15	第4週6日目 つまり、そのため(に)、その結果、なぜなら
16	第4週6日目 つまり、そのため(に)、その結果、なぜなら

科目区分	基礎必修科目		選択科目			九州医療スポーツ専門学校				
	○					令和 7年度		日本語学科		
授業科目名	文法Ⅲ					担当者名	高野 森			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次		
単位数	4				授業時間数	前期	後期	前期	後期	
								80		
授業概要	日本語能力試験N2につながるN3の文法を習得を目標とし、例文等を使って解説する。									
到達目標	JLPTN3レベルに必要な文法項目を理解し、問題に正答できるようになる。また、日常生活にも結び付け、会話や自身のことを文法を使い話すことができるようになる。									
成績評価	中間・期末試験(80%)、出席状況(20%)									
その他	実務経験なし									

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	『「日本語能力試験対策」N3 日本語総まとめ N3文法』	スリーエーネットワーク編 佐々木 仁子・松本 紀子	スリーエーネットワーク アスク
参考図書	ドリル&ドリル日本語能力試験N3,N4 合格できる日本語能力試験N3,N4 JLPT N3 日本語能力試験ベスト模試 日本語能力試験スーパー模試N4・N5 日本語能力試験完全模試N3、N4	星野恵子、辻和子 他 浅倉美並 他 沼田宏、大村礼子、筒井由美子 岡本能里子 渡邊亜子 他	株式会社ユニコム アルク ジャパンタイムズ アルク Jリサーチ出版

回数	授 業 計 画 (1回あたり45分)
17	第4週7日目 実践問題
18	第4週7日目 実践問題
19	復習
20	復習
21	JLPT対策 文法問題①
22	JLPT対策 文法問題①
23	JLPT対策 文法問題②
24	JLPT対策 文法問題②
25	JLPT対策 文法問題③
26	JLPT対策 文法問題③
27	JLPT対策 模試①
28	JLPT対策 模試①
29	JLPT対策 模試①
30	JLPT対策 模試①
31	JLPT対策 模試① 解説
32	JLPT対策 模試① 解説

科目区分	基礎必修科目		選択科目			九州医療スポーツ専門学校				
	○					令和 7年度		日本語学科		
授業科目名	文法Ⅲ					担当者名	高野 森			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次		
単位数	4				授業時間数	前期	後期	前期	後期	
								80		
授業概要	初級文法で複雑な項目の復習をする。日本語能力試験N3程度の文法を習得する。									
到達目標	JLPTN3レベルに必要な文法項目を理解し、問題に正答できるようになる。また、日常生活にも結び付け、会話や自身のことを文法を使い話すことができるようになる。									
成績評価	中間・期末試験(80%)、出席状況(20%)									
その他	実務経験なし									

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	『日本語能力試験対策』N3 日本語総まとめ N3文法』	スリーエーネットワーク編 佐々木 仁子・松本 紀子	スリーエーネットワーク アスク
参考図書	ドリル&ドリル日本語能力試験N3,N4 合格できる日本語能力試験N3,N4 JLPT N3 日本語能力試験ベスト模試 日本語能力試験スーパー模試N4・N5 日本語能力試験完全模試N3、N4	星野恵子、辻和子 他 浅倉美並 他 沼田宏、大村礼子、筒井由美子 岡本能里子 渡邊亜子 他	株式会社ユニコム アルク ジャパンタイムズ アルク Jリサーチ出版

回数	授 業 計 画 (1回あたり45分)
33	JLPT対策 模試 又は 問題
34	JLPT対策 模試 又は 問題
35	JLPT対策 模試 又は 問題
36	JLPT対策 模試 又は 問題
37	JLPT対策 模試 解説
38	JLPT対策 模試 解説
39	JLPT対策 模試 又は 問題
40	JLPT対策 模試 又は 問題
41	JLPT対策 模試 又は 問題
42	JLPT対策 模試 又は 問題
43	第5週1日目 ～はもちろん、～ばかりか、～に比べて、～に対して
44	第5週1日目 ～はもちろん、～ばかりか、～に比べて、～に対して
45	第5週2日目 ～上げる、～切れない、～かけ、～たて
46	第5週2日目 ～上げる、～切れない、～かけ、～たて
47	第5週3日目 ～といいなあ、～ばよかった、～ば～のに、～かなあ
48	第5週3日目 ～といいなあ、～ばよかった、～ば～のに、～かなあ

科目区分	基礎必修科目		選択科目		九州医療スポーツ専門学校				
	○				令和 7年度		日本語学科		
授業科目名	文法Ⅲ				担当者名	高野 森			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	4				授業時間数	前期	後期	前期	後期
								80	
授業概要	日本語能力試験N2につながるN3の文法を習得を目標とし、例文等を使って解説する。								
到達目標	JLPTN3レベルに必要な文法項目を理解し、問題に正答できるようになる。また、日常生活にも結び付け、会話や自身のことを文法を使い話すことができるようになる。								
成績評価	中間・期末試験(80%)、出席状況(20%)								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	『「日本語能力試験対策」N3 日本語総まとめ N3文法』	スリーエーネットワーク編 佐々木 仁子・松本 紀子	スリーエーネットワーク アスク
参考図書	ドリル&ドリル日本語能力試験N3,N4 合格できる日本語能力試験N3,N4 JLPT N3 日本語能力試験ベスト模試 日本語能力試験スーパー模試N4・N5 日本語能力試験完全模試N3、N4	星野恵子、辻和子 他 浅倉美並 他 沼田宏、大村礼子、筒井由美子 岡本能里子 渡邊亜子 他	株式会社ユニコム アルク ジャパンタイムズ アルク Jリサーチ出版

回数	授業計画 (1回あたり45分)
49	第5週4日目 ~まで、~から~にかけて、~において
50	第5週4日目 ~まで、~から~にかけて、~において
51	復習
52	中間試験対策
53	中間試験
54	中間試験
55	第5週5日目 たとえ~でも、もしかすると~かもしれない、必ずしも~とは限らない、まるで~よう
56	第5週5日目 たとえ~でも、もしかすると~かもしれない、必ずしも~とは限らない、まるで~よう
57	第5週6日目 だけど、ですから、ところが、ところで
58	第5週6日目 だけど、ですから、ところが、ところで
59	第5週7日目 実戦問題
60	第5週7日目 実戦問題
61	第6週1日目 もし~たなら、もし~としても、もしも~なら
62	第6週1日目 もし~たなら、もし~としても、もしも~なら
63	第6週2日目 ~ことになっている、~ことにしている、~ことは~が、~ないことはない
64	第6週2日目 ~ことになっている、~ことにしている、~ことは~が、~ないことはない

科目区分	基礎必修科目		選択科目			九州医療スポーツ専門学校				
	○					令和 7年度		日本語学科		
授業科目名	文法Ⅲ					担当者名	高野 森			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次		
単位数	4				授業時間数	前期	後期	前期	後期	
								80		
授業概要	日本語能力試験N2につながるN3の文法を習得を目標とし、例文等を使って解説する。									
到達目標	JLPTN3レベルに必要な文法項目を理解し、問題に正答できるようになる。また、日常生活にも結び付け、会話や自身のことを文法を使い話すことができるようになる。									
成績評価	中間・期末試験(80%)、出席状況(20%)									
その他	実務経験なし									

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	『日本語能力試験対策』N3 日本語総まとめ N3文法』	スリーエーネットワーク編 佐々木 仁子・松本 紀子	スリーエーネットワーク アスク
参考図書	ドリル&ドリル日本語能力試験N3,N4 合格できる日本語能力試験N3,N4 JLPT N3 日本語能力試験ベスト模試 日本語能力試験スーパー模試N4・N5 日本語能力試験完全模試N3、N4	星野恵子、辻和子 他 浅倉美並 他 沼田宏、大村礼子、筒井由美子 岡本能里子 渡邊亜子 他	株式会社ユニコム アルク ジャパンタイムズ アルク リサーチ出版

回数	授業計画 (1回あたり45分)
65	第6週3日目 ~たところ、~ところだった、~ではじめて、~うちに
66	第6週3日目 ~たところ、~ところだった、~ではじめて、~うちに
67	第6週4日目 ~わけだ、~わけではない、~わけがない、~わけにはいかない
68	第6週4日目 ~わけだ、~わけではない、~わけがない、~わけにはいかない
69	第6週5日目 決して~ない、まったく~ない、めったにない、少しも~ない
70	第6週5日目 決して~ない、まったく~ない、めったにない、少しも~ない
71	第6週6日目 それと、それとも、その上
72	第6週6日目 それと、それとも、その上
73	第6週7日目 実戦問題
74	第6週7日目 実戦問題
75	復習
76	復習
77	期末試験対策
78	期末試験対策
79	期末試験
80	期末試験

科目区分	基礎必修科目		選択科目		九州医療スポーツ専門学校				
	○				令和7年度		日本語学科		
授業科目名	読解Ⅱ				担当者名		永田 由莉香		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	4				授業時間数	前期	後期	前期	後期
							80		
授業概要	留学生に親しみやすいテーマで様々な種類の文章を読み違いが分かる。親しみあるテーマの文章を読み全体的に文章をまとめたり、要点・筆者の意図や思い等が段階的につかめるようになる。筆者の立場に立って文章を読み解き、また自身を振り返ることができる。								
到達目標	N3、CEFER B1前半レベルの文章の語彙の読み方、意味が理解できるのに加え、文章を読んで要点を理解し、自分の考えも交えて文章を読むことができる。								
成績評価	中間・期末試験(70%) 授業参加状況・課題等(30%)								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	読む力 初中級	奥田純子 監修	くろしお出版
参考図書	パターン別徹底ドリル日本語能力試験N3 新完全マスター読解日本語能力試験N3 ドリル&ドリル日本語能力試験N4	西隈俊哉 他 田代ひとみ 他 星野恵子 他	アルク出版 スリーエーネット ワーク UNICOM

回数	授業計画(1回に当たり45分)
1	JLPT対策 模試 第一回
2	JLPT対策 模試 第一回
3	JLPT対策 模試 第一回
4	JLPT対策 模試 第一回
5	第1課 日本語で世界の友をつくる
6	第1課 日本語で世界の友をつくる
7	第1課 日本語で世界の友をつくる
8	第2課 勇気を出して
9	第2課 勇気を出して
10	第2課 勇気を出して
11	第3課 山道でクマに出合ったら
12	第3課 山道でクマに出合ったら
13	第3課 山道でクマに出合ったら
14	第4課 面接は何で決まる?
15	第4課 面接は何で決まる?
16	第4課 面接は何で決まる?

科目区分	基礎必修科目				選択科目				九州医療スポーツ専門学校			
	○								令和7年度		日本語学科	
授業科目名	読解Ⅱ				担当者名				永田 由莉香			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次				
単位数	4				授業時間数	前期	後期	前期	後期			
						80						
授業概要	留学生に親しみやすいテーマで様々な種類の文章を読み違いが分かる。親しみあるテーマの文章を読み全体的に文章をまとめたり、要点・筆者の意図や思い等が段階的につかめるようになる。筆者の立場に立って文章を読み解き、また自身を振り返ることができる。											
到達目標	N3、CEFER B1前半レベルの文章の語彙の読み方、意味が理解できるのに加え、文章を読んで要点を理解し、自分の考えも交えて文章を読むことができる。											
成績評価	中間・期末試験(70%) 授業参加状況・課題等(30%)											
その他	実務経験なし											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	読む力 初中級	奥田純子 監修	くろしお出版
参考図書	パターン別徹底ドリル日本語能力試験N3 新完全マスター読解日本語能力試験N3 ドリル&ドリル日本語能力試験N4	西隈俊哉 他 田代ひとみ 他 星野恵子 他	アルク出版 スリーエーネット ワーク UNICOM

回数	授業計画(1回に当たり45分)
17	第5課 「とりあえず」の力
18	第5課 「とりあえず」の力
19	第5課 「とりあえず」の力
20	第6課 異文化適応プロセス
21	第6課 異文化適応プロセス
22	第6課 異文化適応プロセス
23	JLPT対策 読解問題 短文 中文
24	JLPT対策 読解問題 長文 情報検索
25	JLPT対策 模試 第二回
26	JLPT対策 模試 第二回
27	JLPT対策 模試 第三回
28	JLPT対策 模試 第三回
29	JLPT対策 模試 第四回
30	JLPT対策 模試 第四回
31	JLPT対策 模試 第四回
32	JLPT対策 模試 第四回

科目区分	基礎必修科目		選択科目		九州医療スポーツ専門学校				
	○				令和7年度		日本語学科		
授業科目名	読解Ⅱ				担当者名		永田 由莉香		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	4				授業時間数	前期	後期	前期	後期
						80			
授業概要	留学生に親しみやすいテーマで様々な種類の文章を読み違いが分かる。親しみあるテーマの文章を読み全体的に文章をまとめたり、要点・筆者の意図や思い等が段階的につかめるようになる。筆者の立場に立って文章を読み解き、また自身を振り返ることができる。								
到達目標	N3、CEFER B1前半レベルの文章の語彙の読み方、意味が理解できるのに加え、文章を読んで要点を理解し、自分の考えも交えて文章を読むことができる。								
成績評価	中間・期末試験(70%) 授業参加状況・課題等(30%)								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	読む力 初中級	奥田純子 監修	くろしお出版
参考図書	パターン別徹底ドリル日本語能力試験N3 新完全マスター読解日本語能力試験N3 ドリル&ドリル日本語能力試験N4	西隈俊哉 他 田代ひとみ 他 星野恵子 他	アルク出版 スリーエーネット ワーク UNICOM

回数	授業計画(1回に当たり45分)
33	JLPT対策
34	JLPT対策
35	第7課 頭が良くなる勉強法
36	第7課 頭が良くなる勉強法
37	第7課 頭が良くなる勉強法
38	復習
39	中間試験
40	中間試験
41	第8課 擬態語の楽しさ、奥深さ
42	第8課 擬態語の楽しさ、奥深さ
43	第8課 擬態語の楽しさ、奥深さ
44	第8課 擬態語の楽しさ、奥深さ
45	第8課 擬態語の楽しさ、奥深さ
46	第9課 13歳のハローワーク
47	第9課 13歳のハローワーク
48	第9課 13歳のハローワーク

科目区分	基礎必修科目		選択科目		九州医療スポーツ専門学校				
	○				令和7年度		日本語学科		
授業科目名	読解Ⅱ				担当者名	永田 由莉香			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	4				授業時間数	前期	後期	前期	後期
						80			
授業概要	留学生に親しみやすいテーマで様々な種類の文章を読み違いが分かる。親しみあるテーマの文章を読み全体的に文章をまとめたり、要点・筆者の意図や思い等が段階的につかめるようになる。筆者の立場に立って文章を読み解き、また自身を振り返ることができる。								
到達目標	N3、CEFER B1前半レベルの文章の語彙の読み方、意味が理解できるのに加え、文章を読んで要点を理解し、自分の考えも交えて文章を読むことができる。								
成績評価	中間・期末試験(70%) 授業参加状況・課題等(30%)								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	読む力 初中級	奥田純子 監修	くろしお出版
参考図書	パターン別徹底ドリル日本語能力試験N3 新完全マスター読解日本語能力試験N3 ドリル&ドリル日本語能力試験N4	西隈俊哉 他 田代ひとみ 他 星野恵子 他	アルク出版 スリーエーネット ワーク UNICOM

回数	授業計画(1回にあたり45分)
49	第9課 13歳のハローワーク
50	第9課 13歳のハローワーク
51	第10課 間違いだらけの職業選び
52	第10課 間違いだらけの職業選び
53	第10課 間違いだらけの職業選び
54	第10課 間違いだらけの職業選び
55	第10課 間違いだらけの職業選び
56	第11課 自分は自分だからよい
57	第11課 自分は自分だからよい
58	第11課 自分は自分だからよい
59	第11課 自分は自分だからよい
60	第11課 自分は自分だからよい
61	第12課 希望のキャンプ
62	第12課 希望のキャンプ
63	第12課 希望のキャンプ
64	第12課 希望のキャンプ

科目区分	基礎必修科目				選択科目				九州医療スポーツ専門学校			
	○								令和7年度		日本語学科	
授業科目名	読解Ⅱ				担当者名				永田 由莉香			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次				
単位数	4				授業時間数	前期	後期	前期	後期			
						80						
授業概要	留学生に親しみやすいテーマで様々な種類の文章を読み違いが分かる。親しみあるテーマの文章を読み全体的に文章をまとめたり、要点・筆者の意図や思い等が段階的につかめるようになる。筆者の立場に立って文章を読み解き、また自身を振り返ることができる。											
到達目標	N3、CEFER B1前半レベルの文章の語彙の読み方、意味が理解できるのに加え、文章を読んで要点を理解し、自分の考えも交えて文章を読むことができる。											
成績評価	中間・期末試験(70%) 授業参加状況・課題等 (30%)											
その他	実務経験なし											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	読む力 初中級	奥田純子 監修	くろしお出版
参考図書	パターン別徹底ドリル日本語能力試験N3 新完全マスター読解日本語能力試験N3 ドリル&ドリル日本語能力試験N4	西隈俊哉 他 田代ひとみ 他 星野恵子 他	アルク出版 スリーエーネット ワーク UNICOM

回数	授業計画(1回にあたり45分)
65	第12課 希望のキャンプ
66	第13課 1の励ましが・・・
67	第13課 1の励ましが・・・
68	第13課 1の励ましが・・・
69	第13課 1の励ましが・・・
70	第13課 1の励ましが・・・
71	第14課 天を恨まず
72	第14課 天を恨まず
73	第14課 天を恨まず
74	第14課 天を恨まず
75	第14課 天を恨まず
76	復習
77	まとめ
78	まとめ
79	期末試験
80	期末試験

科目区分	基礎必修科目				選択科目				九州医療スポーツ専門学校			
	○								令和7年度		日本語学科	
授業科目名	読解Ⅲ				担当者名		永田 由莉香					
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次				
単位数	6				授業時間数	前期	後期	前期	後期			
授業概要	ある程度専門分野に関連した文章を時には辞書を使用しながら最後まで読み切ることができる。様々な角度から文章を読み、テーマに沿って自国と比較したり、各自の経験をもとに自分の考えを伝えることができる。文と文や段落同士の関係性や話の展開等を考えながら意図や主張を理解することができる。											
到達目標	N2レベルのアカデミックな文章の語彙の読み方、意味が理解できるのに加え、文章を読んで要点を理解し、自分の考えも交えて文章を読むことができる。											
成績評価	中間・期末試験(70%) 授業参加状況・課題等(30%)											
その他	実務経験なし											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	読む力 中級 読む力 中上級	コミュニカ学院 奥田純子 監	くろしお出版
参考図書	パターン別徹底ドリル 合格できる日本語能力試験 他	西隈俊哉 相場康子他 浅倉美波 井江ミサ子他	アルク アルク

回数	授業計画(1回にあたり45分)
1	第1課 心のバリアフリー
2	第1課 心のバリアフリー
3	第1課 心のバリアフリー
4	第1課 心のバリアフリー
5	振り返り
6	自己評価
7	第2課 30代ビジネスマンの「心の病」を考える
8	第2課 30代ビジネスマンの「心の病」を考える
9	第2課 30代ビジネスマンの「心の病」を考える
10	第2課 30代ビジネスマンの「心の病」を考える
11	第2課 30代ビジネスマンの「心の病」を考える
12	第2課 30代ビジネスマンの「心の病」を考える
13	振り返り
14	自己評価
15	第3課 「少女マンガ家ぐらし」へ
16	第3課 「少女マンガ家ぐらし」へ

科目区分	基礎必修科目				選択科目				九州医療スポーツ専門学校			
	○								令和7年度		日本語学科	
授業科目名	読解Ⅲ				担当者名				永田 由莉香			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次				
単位数	6				授業時間数	前期	後期	前期	後期			
授業概要	ある程度専門分野に関連した文章を時には辞書を使用しながら最後まで読み切ることができる。様々な角度から文章を読み、テーマに沿って自国と比較したり、各自の経験をもとに自分の考えを伝えることができる。文と文や段落同士の関係性や話の展開等を考えながら意図や主張を理解することができる。											
到達目標	N2レベルのアカデミックな文章の語彙の読み方、意味が理解できるのに加え、文章を読んで要点を理解し、自分の考えも交えて文章を読むことができる。											
成績評価	中間・期末試験(70%) 授業参加状況・課題等(30%)											
その他	実務経験なし											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	読む力 中級 読む力 中上級	コミュニカ学院 奥田純子 監	くろしお出版
参考図書	パターン別徹底ドリル 合格できる日本語能力試験 他	西隈俊哉 相場康子他 浅倉美波 井江ミサ子他	アルク アルク

回数	授業計画(1回にあたり45分)
17	第3課 「少女マンガ家ぐらし」へ
18	第3課 「少女マンガ家ぐらし」へ
19	振り返り
20	自己評価
21	第4課 プロフィール
22	第4課 プロフィール
23	第4課 プロフィール
24	第4課 プロフィール
25	振り返り
26	自己評価
27	JLPT対策 読解問題①
28	JLPT対策 読解問題①
29	JLPT対策 読解問題②
30	JLPT対策 読解問題②
31	JLPT対策 読解問題③
32	JLPT対策 読解問題③

科目区分	基礎必修科目				選択科目				九州医療スポーツ専門学校			
	○								令和7年度		日本語学科	
授業科目名	読解Ⅲ								担当者名		永田 由莉香	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次				
単位数	6				授業時間数	前期	後期	前期	後期			
授業概要	ある程度専門分野に関連した文章を時には辞書を使用しながら最後まで読み切ることができる。様々な角度から文章を読み、テーマに沿って自国と比較したり、各自の経験をもとに自分の考えを伝えることができる。文と文や段落同士の関係性や話の展開等を考えながら意図や主張を理解することができる。											
到達目標	N2レベルのアカデミックな文章の語彙の読み方、意味が理解できるのに加え、文章を読んで要点を理解し、自分の考えも交えて文章を読むことができる。											
成績評価	中間・期末試験(70%) 授業参加状況・課題等(30%)											
その他	実務経験なし											

使用教材	書籍名			著者名			出版社名
教科書	読む力 中級 読む力 中上級			コミュニカ学院 奥田純子 監			くろしお出版
参考図書	パターン別徹底ドリル 合格できる日本語能力試験 他			西隈俊哉 相場康子他 浅倉美波 井江ミサ子他			アルク アルク

回数	授業計画(1回にあたり45分)										
33	JLPT対策 読解問題④										
34	JLPT対策 読解問題④										
35	JLPT対策 読解問題⑤										
36	JLPT対策 読解問題⑤										
37	JLPT対策 読解問題										
38	JLPT対策N3読解問題 合格できる日本語能力試験N3										
39	JLPT対策N3読解問題 パターン別徹底ドリルN3										
40	JLPT対策N3読解問題 合格できる日本語能力試験N3										
41	JLPT対策N3読解問題 模試										
42	JLPT対策N4読解問題 模試										
43	JLPT対策N3読解問題 模試										
44	JLPT対策N4読解問題 模試										
45	JLPT対策N3読解問題 解説										
46	JLPT対策N3読解問題 解説										
47	JLPT対策N3読解問題 模試										
48	JLPT対策N3読解問題 模試										

科目区分	基礎必修科目		選択科目		九州医療スポーツ専門学校				
	○				令和7年度		日本語学科		
授業科目名	読解Ⅲ				担当者名		永田 由莉香		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	6				授業時間数	前期	後期	前期	後期
授業概要	ある程度専門分野に関連した文章を時には辞書を使用しながら最後まで読み切ることができる。様々な角度から文章を読み、テーマに沿って自国と比較したり、各自の経験をもとに自分の考えを伝えることができる。文と文や段落同士の関係性や話の展開等を考えながら意図や主張を理解することができる。								
到達目標	N2レベルのアカデミックな文章の語彙の読み方、意味が理解できるのに加え、文章を読んで要点を理解し、自分の考えも交えて文章を読むことができる。								
成績評価	中間・期末試験(70%) 授業参加状況・課題等(30%)								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	読む力 中級 読む力 中上級	コミュニケーション学院 奥田純子 監	くろしお出版
参考図書	パターン別徹底ドリル 合格できる日本語能力試験 他	西隈俊哉 相場康子他 浅倉美波 井江ミサ子他	アルク アルク

回数	授業計画(1回にあたり45分)
49	JLPT対策 模試 解説
50	JLPT対策 模試 解説
51	JLPT対策 模試
52	JLPT対策 模試
53	JLPT対策 模試
54	JLPT対策 模試
55	JLPT対策 模試 解説
56	JLPT対策 模試 解説
57	JLPT対策 模試 解説
58	JLPT対策 模試 解説
59	第5課 インタビュー
60	第5課 インタビュー
61	第5課 インタビュー
62	第5課 インタビュー
63	第5課 インタビュー
64	第5課 インタビュー

科目区分	基礎必修科目		選択科目		九州医療スポーツ専門学校				
	○				令和7年度		日本語学科		
授業科目名	読解Ⅲ				担当者名		永田 由莉香		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	6				授業時間数	前期	後期	前期	後期
								120	
授業概要	ある程度専門分野に関連した文章を時には辞書を使用しながら最後まで読み切ることができる。様々な角度から文章を読み、テーマに沿って自国と比較したり、各自の経験をもとに自分の考えを伝えることができる。文と文や段落同士の関係性や話の展開等を考えながら意図や主張を理解することができる。								
到達目標	N2レベルのアカデミックな文章の語彙の読み方、意味が理解できるのに加え、文章を読んで要点を理解し、自分の考えも交えて文章を読むことができる。								
成績評価	中間・期末試験(70%) 授業参加状況・課題等(30%)								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	読む力 中級 読む力 中上級	コミュニケーション学院 奥田純子 監	くろしお出版
参考図書	パターン別徹底ドリル 合格できる日本語能力試験 他	西隈俊哉 相場康子他 浅倉美波 井江ミサ子他	アルク アルク

回数	授業計画(1回にあたり45分)
65	振り返り
66	自己評価
67	第6課 いつも学びがある
68	第6課 いつも学びがある
69	第6課 いつも学びがある
70	第6課 いつも学びがある
71	振り返り
72	自己評価
73	中間試験対策
74	中間試験対策
75	中間試験
76	中間試験
77	第7課 「早朝時間」のフル活用で成功した人たち
78	第7課 「早朝時間」のフル活用で成功した人たち
79	第7課 「早朝時間」のフル活用で成功した人たち
80	第7課 「早朝時間」のフル活用で成功した人たち

科目区分	基礎必修科目		選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○				令和7年度		日本語学科	
授業科目名	読解Ⅲ				担当者名		永田 由莉香	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次
単位数	6				授業時間数	前期	後期	前期
								120
授業概要	ある程度専門分野に関連した文章を時には辞書を使用しながら最後まで読み切ることができる。様々な角度から文章を読み、テーマに沿って自国と比較したり、各自の経験をもとに自分の考えを伝えることができる。文と文や段落同士の関係性や話の展開等を考えながら意図や主張を理解することができる。							
到達目標	N2レベルのアカデミックな文章の語彙の読み方、意味が理解できるのに加え、文章を読んで要点を理解し、自分の考えも交えて文章を読むことができる。							
成績評価	中間・期末試験(70%) 授業参加状況・課題等(30%)							
その他	実務経験なし							

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	読む力 中級 読む力 中上級	コミュニカ学院 奥田純子 監	くろしお出版
参考図書	パターン別徹底ドリル 合格できる日本語能力試験 他	西隈俊哉 相場康子他 浅倉美波 井江ミサ子他	アルク アルク

回数	授業計画(1回にあたり45分)
81	第7課 「早朝時間」のフル活用で成功した人たち
82	第7課 「早朝時間」のフル活用で成功した人たち
83	第7課 「早朝時間」のフル活用で成功した人たち
84	第7課 「早朝時間」のフル活用で成功した人たち
85	振り返り
86	自己評価
87	第8課 緑のカーテン
88	第8課 緑のカーテン
89	第8課 緑のカーテン
90	第8課 緑のカーテン
91	振り返り
92	自己評価
93	第9課 環境立国ニッポンの挑戦
94	第9課 環境立国ニッポンの挑戦
95	第9課 環境立国ニッポンの挑戦
96	第9課 環境立国ニッポンの挑戦

科目区分	基礎必修科目		選択科目		九州医療スポーツ専門学校				
	○				令和7年度		日本語学科		
授業科目名	読解Ⅲ				担当者名		永田 由莉香		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	6				授業時間数	前期	後期	前期	後期
								120	
授業概要	ある程度専門分野に関連した文章を時には辞書を使用しながら最後まで読み切ることができる。様々な角度から文章を読み、テーマに沿って自国と比較したり、各自の経験をもとに自分の考えを伝えることができる。文と文や段落同士の関係性や話の展開等を考えながら意図や主張を理解することができる。								
到達目標	N2レベルのアカデミックな文章の語彙の読み方、意味が理解できるのに加え、文章を読んで要点を理解し、自分の考えも交えて文章を読むことができる。								
成績評価	中間・期末試験(70%) 授業参加状況・課題等(30%)								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	読む力 中級 読む力 中上級	コミュニカ学院 奥田純子 監	くろしお出版
参考図書	パターン別徹底ドリル 合格できる日本語能力試験 他	西隈俊哉 相場康子他 浅倉美波 井江ミサ子他	アルク アルク

回数	
97	振り返り
98	自己評価
99	第10課 渡り鳥はなぜ迷わない？
100	第10課 渡り鳥はなぜ迷わない？
101	第10課 渡り鳥はなぜ迷わない？
102	第10課 渡り鳥はなぜ迷わない？
103	第10課 渡り鳥はなぜ迷わない？
104	第10課 渡り鳥はなぜ迷わない？
105	振り返り
106	自己評価
107	第11課 フリーズする脳
108	第11課 フリーズする脳
109	第11課 フリーズする脳
110	第11課 フリーズする脳
111	第11課 フリーズする脳
112	第11課 フリーズする脳



科目区分	基礎必修科目		選択科目			九州医療スポーツ専門学校				
	○					令和 7年度		日本語学科		
授業科目名	聴解 I					担当者名		内丸		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次		
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期	
						40				
授業概要	初級段階における日本語の発音を正確に聞き分ける「耳」をつくり、初級に必要な語彙や文法を音声として聞き取る力を養う。									
到達目標	はっきり、ゆっくりであれば身近な日常の話題の会話はだいたい理解できる。買い物をするとき、スーパーでの金額等のやりとりが理解できる。									
成績評価	定期試験（80%）、出席状況・授業態度・課題提出等（20%）にて総合的に評価する									
その他	実務経験なし									

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	『みんなの日本語初級Ⅰ 聴解タスク25』 『みんなの日本語初級Ⅱ 聴解タスク25』	牧野昭子 田中よね 北川逸子 牧野昭子 田中よね 北川逸子	スリーエーネットワーク スリーエーネットワーク
参考図書			

回数	授業計画 (1回あたり45分)
1	初週授業 日本語の発音
2	7課 ~で~ました 日本語で何ですか あげます/もらいます もう~ました
3	8課 ~はどうですか ~はどんな~ですか ~い/~な ~です
4	9課 ~は~が好きです ~は~が上手です ~から (理由)
5	10課 (場所)にNがあります/います Nは〈場所〉にあります/います
6	11課 助数詞 ~から~まで (時間・期間) かかります
7	12課 形容詞 N1はN2よりAです
8	13課 Nがほしいです 〈Vます形〉たいです
9	14課 〈Vて形〉ください 〈Vます形〉ましょうか 〈Vて形〉います
10	15課 〈Vて形〉もいいですか 〈Vて形〉は いけません 〈Vて形〉います
11	16課 〈Vて形〉、〈Vて形〉~ 〈V1て形〉から、V2 N1は〈いA (い)〉くて、~ 〈なA〉 / N2で~
12	17課 〈Vない形〉ないてください 〈Vない形〉なければなりません 〈Vない形〉なくてもいいです
13	18課 N / 〈V辞書形〉ことができます 趣味はN / 〈V辞書形〉ことです
14	19課 〈Vた形〉ことがあります 〈Vた形〉り、〈Vた形〉りします (いA) くなります 〈なN〉 / N1になります
15	20課 動詞/い形容詞/な形容詞普通形 動詞文/い形容詞文/な形容詞文普通体
16	21課 〈普通形〉と思います (推量/意見) 〈普通形〉でしょう?

科目区分	基礎必修科目		選択科目			九州医療スポーツ専門学校				
	○					令和 7年度		日本語学科		
授業科目名	聴解 I					担当者名		内丸		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次		
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期	
						40				
授業概要	初級段階における日本語の音声を正確に聞き分ける「耳」をつくり、初級に必要な語彙や文法を音声として聞き取る力を養う。									
到達目標	はっきり、ゆっくりであれば身近な日常の話題の会話はだいたい理解できる。買い物をするとき、スーパーでの金額等のやりとりが理解できる。									
成績評価	定期試験（80％）、出席状況・授業態度・課題提出等（20％）にて総合的に評価する									
その他	実務経験なし									

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	『みんなの日本語初級Ⅰ 聴解タスク25』 『みんなの日本語初級Ⅱ 聴解タスク25』	牧野昭子 田中よね 北川逸子 牧野昭子 田中よね 北川逸子	スリーエーネットワーク スリーエーネットワーク
参考図書			

回数	授業計画 (1回あたり45分)
17	22課 連体修飾節 N1は文 N2です 文 N1はN2です/Aです/Vます
18	23課 <V辞書形>/<Vない形> ないとき、～ (いA)/<なA> な/Nのとき、～
19	24課 わたしは<人>に<Vて形>もらいます <人>は<Vて形>くれます わたしは<人>に<Vて形>あげます
20	25課 <普通形過去>ら、～仮定条件 <Vて形>も、～
21	中間試験
22	中間試験
23	26課 <普通形>～んです
24	27課 Nが可能V Nが見えます/聞こえます
25	28課 <V1ます形>ながらV2 ～し、～し
26	29課 Nが<V(自動詞)て形>います <Vて形>しまいました
27	30課 ～は～に<Vて形>あります <Vて形>おきます
28	日本の歌を聞く②
29	31課 <V意向形>と思っています <V辞書形>/<Vない形ない>つもりです <V辞書形>/<Nの>予定です
30	32課 ～ほうがいいです ～でしょう ～かもしれません
31	33課 V命令形 V禁止形 ～と書いてあります/読みます ～という意味です ～と言っていました
32	34課 Vた形/Nのとおり～ Vた形/Nのあとで～ ～て/～ないで～



科目区分	基礎必修科目		選択科目		九州医療スポーツ専門学校				
	○				令和 7年度		日本語学科		
授業科目名	聴解Ⅱ				担当者名		内丸		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期
							40		
授業概要	初級の語彙や文法を使った会話や説明などを音声として聞きとり、内容を理解することができる力を身に着け会話でどのような言い回しで表現するのかを学び自らも表現できるようになる。								
到達目標	はっきり、ゆっくりであれば、駅などのアナウンスから必要な情報を聞き取ることができる。								
成績評価	定期試験(70%)、出席状況・授業態度・課題提出等(30%)にて総合的に評価する								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	『みんなの日本語初級Ⅱ 聴解タスク25』 『日本語生中継 初中級編1』	牧野昭子 田中よね 北川逸子 ボイクマン総子 他	スリーエーネット ワーク くろしお出版
参考図書	合格できる日本語能力試験 ドリル&ドリル日本語能力試験 日本語能力試験スーパー模試 日本語能力試験完全模試	浅倉美並 他 星野恵子、辻和子 他 岡本能里子 渡邊亜子 他	アルク 株式会社ユニ コム アルク Jリサーチ出版

回数	授業計画 (1回あたり45分)
1	日本の歌を聞く
2	41課 ~をいただきました/くださいました/やりました
3	42課 ~ために ~ (の) に~かかります
4	43課 ~そうです (動詞) ~そうです (形容詞) ~て来ます
5	44課 ~すぎます ~やすい/にくいです ~く/にします、~にします
6	45課 ~場合は、~ ~のに、~
7	46課 辞書形/~ている/~たところです ~たばかりです ~はずです
8	47課 ~そうです ~ようです
9	48課 (使役形) ~ (さ) せます (強制) ~ (さ) せます (容認)
10	49課 (尊敬) ~ (ら) れます お~になります 特別な尊敬語
11	50課 (謙讓) お/ご~します 特別な謙讓語
12	復習
13	JLPT対策 聴解問題
14	JLPT対策 聴解問題
15	JLPT対策 聴解問題②
16	JLPT対策 聴解問題②

科目区分	基礎必修科目		選択科目		九州医療スポーツ専門学校				
	○				令和 7年度		日本語学科		
授業科目名	聴解Ⅱ				担当者名		内丸		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期
							40		
授業概要	初級の語彙や文法を使った会話や説明などを音声として聞きとり、内容を理解することができる力を身に着け会話でどのような言い回しで表現するのかを学び自らも表現できるようになる。								
到達目標	はっきり、ゆっくりであれば、駅などのアナウンスから必要な情報を聞き取ることができる。								
成績評価	定期試験(70%)、出席状況・授業態度・課題提出等(30%)にて総合的に評価する								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	『みんなの日本語初級Ⅱ 聴解タスク25』 『日本語生中継 初中級編1』	牧野昭子 田中よね 北川逸子 ボイクマン総子 他	スリーエーネット ワーク くろしお出版
参考図書	合格できる日本語能力試験 ドリル&ドリル日本語能力試験 日本語能力試験スーパー模試 日本語能力試験完全模試	浅倉美並 他 星野恵子、辻和子 他 岡本能里子 渡邊亜子 他	アルク 株式会社ユニ コム アルク Jリサーチ出版

回数	授業計画 (1回あたり45分)
17	復習 まとめ 中間試験対策
18	復習 まとめ 中間試験対策
19	中間試験
20	中間試験
21	1貸してもらう ウォーミングアップ、聞き取り練習①
22	1貸してもらう 聞き取り練習②、ディクテーション①
23	1貸してもらう 重要表現①②
24	1貸してもらう もういっぱい!? 2予定を変更する ウォーミングアップ
25	2予定を変更する 聞き取り練習①②
26	2予定を変更する ディクテーション、ポイントリスニング、重要表現①
27	2予定を変更する 重要表現②、もういっぱい!?
28	3レストランで ウォーミングアップ、聞き取り練習①
29	3レストランで 聞き取り練習②、ディクテーション①、ポイントリスニング
30	3レストランで 重要表現①②
31	「スピーチ大会」スピーチを聞き、内容を理解する
32	「スピーチ大会」スピーチを聞き、内容を理解する



科目区分	基礎必修科目		選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○				令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	聴解Ⅲ				担当者名	森		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次	2年次	
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期
							40	後期
授業概要	実際に使われているような母語話者同士の会話に慣れ、必要な情報を聞き取ることができる。							
到達目標	学校・余暇などの普段出会う、ごく身近な事柄について、共通語で明瞭に話されたものであれば、要点を理解できる。							
成績評価	定期試験(80%)、出席状況・授業態度・課題提出等(20%)にて総合的に評価する							
その他	実務経験なし							

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	『日本語生中継 初中級編1』	ボイクマン総子 他	くろしお出版
参考図書	パターン別徹底ドリル日本語能力試験 合格できる日本語能力試験 日本語能力試験スーパー模試	西隈 俊哉 他 浅倉 美波 他 岡本 能里子	(株)アルク (株)アルク (株)アルク

回数	授業計画 (1回あたり45分)
1	4 旅行の感想 聞き取り練習①②
2	4 旅行の感想 ディクテーション②、ポイントリスニング、重要表現①
3	4 旅行の感想 重要表現②、もういっぱい!?
4	5 買い物 ウォーミングアップ、聞き取り練習①
5	5 買い物 聞き取り練習②、ディクテーション、ポイントリスニング
6	5 買い物 重要表現①②
7	5 買い物 重要表現③、もういっぱい!?
8	6 アルバイトを探す ウォーミングアップ、聞き取り練習①
9	6 アルバイトを探す 聞き取り練習②、ディクテーション、ポイントリスニング
10	6 アルバイトを探す 重要表現①②
11	JLPT対策 聴解問題
12	JLPT対策 聴解問題
13	JLPT対策 聴解問題②
14	JLPT対策 聴解問題②
15	JLPT対策 聴解問題③
16	JLPT対策 聴解問題③

科目区分	基礎必修科目		選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○				令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	聴解Ⅲ				担当者名	森		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期
								40
授業概要	実際に使われているような母語話者同士の会話に慣れ、日常生活のいろいろな場面におけるアナウンスなどから必要な情報を聞き取ることができる。							
到達目標	学校・余暇などの普段出会う、ごく身近な事柄について、共通語で明瞭に話されたものであれば、要点を理解できる。							
成績評価	定期試験(80%)、出席状況・授業態度・課題提出等(20%)にて総合的に評価する							
その他	実務経験なし							

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	『日本語生中継 初中級編1』	ボイクマン総子 他	くろしお出版
参考図書	パターン別徹底ドリル日本語能力試験 合格できる日本語能力試験 日本語能力試験スーパー模試	西隈 俊哉 他 浅倉 美波 他 岡本 能里子	(株)アルク (株)アルク (株)アルク

回数	授業計画 (1回あたり45分)
17	まとめ 復習、中間試験対策
18	中間試験
19	6アルバイトを探す もういっぱい!?, 7ほめられて ウォーミングアップ
20	7ほめられて 聞き取り練習①②
21	7ほめられて ディクテーション、ポイントリスニング、重要表現①
22	7ほめられて 重要表現②、もういっぱい!?
23	8交通手段 ウォーミングアップ、聞き取り練習①
24	8交通手段 聞き取り練習②、ディクテーション、ポイントリスニング
25	8交通手段 重要表現①②
26	8交通手段 重要表現③、もういっぱい!?
27	9ゆずります ウォーミングアップ、聞き取り練習①
28	9ゆずります 聞き取り練習②、ディクテーション、ポイントリスニング
29	9ゆずります 重要表現①②
30	9ゆずります もういっぱい!?, 10マンション ウォーミングアップ
31	10マンション 聞き取り練習①②
32	10マンション ディクテーション、ポイントリスニング、重要表現①



科目区分	基礎必修科目		選択科目		九州医療スポーツ専門学校				
	○				令和 7年度		日本語学科		
授業科目名	会話Ⅱ				担当者名	永田 由莉香			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	1				授業時間数	前期	後期	前期	後期
						20			
授業概要	日常でみられる様々な場面において、日本語話者とのやり取りができるようになるために、モデル文を参考に、ペアやグループでロールプレイをして、会話を練習していく。								
到達目標	一般的な話題について、日本語話者とやりとりができるようになる。 ロールプレイ等の練習で自分の意見を言えるようになる。								
成績評価	定期試験(70%)、発表、出席状況、授業態度等(30%)にて総合的に評価する								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	自作教材		
参考図書	『にほんご会話トレーニング』 『聞く・考える・話す 留学生のための初級日本語会話』 『会話に挑戦! 中級前期からの日本語ロールプレイ』 『日本語教師のための楽しく教える活動集22』	小林 ひとみ 小池真理 他 中居順子 他 辻亜希子 小原千佳	(株)アスク出版 ス リーエネットワーク スリーエネットワーク アルク

回数	授 業 計 画 (1回あたり45分)
1	会話表現 上司・先輩・友達など相手に合った表現で、集まり(花見・食事会など)に誘うことができる、また誘いを受けたり、感じよく断ることができる
2	会話表現 上司・先輩・友達など相手に合った表現で、集まり(花見・食事会など)に誘うことができる、また誘いを受けたり、感じよく断ることができる
3	会話表現 アルバイトについて学校・先輩に相談することができる。その際現在どんなアルバイトをしているか説明できる。
4	会話表現 アルバイトについて学校・先輩に相談することができる。その際現在どんなアルバイトをしているか説明できる。
5	会話表現 アルバイトに応募し、自分の希望、面接希望日などを伝えることができる
6	会話表現 アルバイトに応募し、自分の希望、面接希望日などを伝えることができる
7	会話表現 アルバイトの面接で、入室、自己紹介を適切に行うことができ、志望動機がいえる
8	会話表現 アルバイトの面接で、入室、自己紹介を適切に行うことができ、志望動機がいえる
9	会話表現 アルバイトや学校で、休みたいとき、また遅刻するときに事前に電話で伝えることができる
10	会話表現 アルバイトや学校で、休みたいとき、また遅刻するときに事前に電話で伝えることができる
11	会話表現 アルバイトで、わからないことを尋ねることができる・また間違いや遅刻などについて謝罪することができる
12	会話表現 アルバイトで、わからないことを尋ねることができる・また間違いや遅刻などについて謝罪することができる
13	会話表現 日本に来て驚いたことなど日本の生活で感じたことを説明することができる
14	会話表現 日本に来て驚いたことなど日本の生活で感じたことを説明することができる
15	復習 まとめ
16	復習 まとめ



科目区分	基礎必修科目		選択科目			九州医療スポーツ専門学校			
	○					令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	会話Ⅲ					担当者名		森	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期
								40	
授業概要	日常でみられる様々な場面において、人間関係を円滑にしコミュニケーションがスムーズにできるように、敬語を使った会話や、カジュアルな会話を練習する。								
達成目標	友人間や改まった場面など状況に応じて適切な表現を用いて会話することができる。 発表原稿をもとに口頭発表ができる。								
成績評価	定期試験(70%)、発表、出席状況、授業態度(30%)								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	自作教材		
参考図書	『にほんご会話トレーニング』 『日本語敬語トレーニング』 『聞く・考える・話す 留学生のための初級日本語会話』 『会話に挑戦! 中級前期からの日本語ロールプレイ』 『日本語教師のための楽しく教える活動集22』 『聞いて覚える日本語生中継 初中級編I』	小林 ひとみ 金子広幸 小池真理 他 中居順子 他 辻亜希子 小原千佳 ボイクマン聡子 他	(株)アスク 出版 スリーエネット ワーク スリーエネット ワーク アルク くろしお

回数	授業計画 (1回あたり45分)
1	面接練習 よく聞かれる質問に対してどう答えるか考え、ペア練習、教員との実戦練習
2	面接練習 よく聞かれる質問に対してどう答えるか考え、ペア練習、教員との実戦練習
3	面接練習 よく聞かれる質問に対してペア練習し、ペアで評価表を使って評価し合う
4	面接練習 よく聞かれる質問に対してペア練習し、ペアで評価表を使って評価し合う
5	面接練習 入室か退室まで模擬面接 ペアで評価表を使って評価し合う
6	面接練習 入室か退室まで模擬面接 ペアで評価表を使って評価し合う
7	面接練習 入室か退室まで模擬面接 皆で評価表を使って評価し、アドバイスし合う
8	面接練習 入室か退室まで模擬面接 皆で評価表を使って評価し、アドバイスし合う
9	面接練習 入室か退室まで模擬面接 皆で評価表を使って評価し、アドバイスし合う②
10	面接練習 入室か退室まで模擬面接 皆で評価表を使って評価し、アドバイスし合う②
11	会話表現 症状を伝える
12	会話表現 症状を伝える
13	会話表現 心配する・申し出る
14	会話表現 心配する・申し出る
15	会話表現 励ます・提案する
16	会話表現 励ます・提案する

科目区分	基礎必修科目		選択科目			九州医療スポーツ専門学校			
	○					令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	会話Ⅲ					担当者名		森	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期
								40	
授業概要	日常でみられる様々な場面において、人間関係を円滑にしコミュニケーションがスムーズにできるように、敬語を使った会話や、カジュアルな会話を練習する。								
達成目標	友人間や改まった場面など状況に応じて適切な表現を用いて会話することができる。 発表原稿をもとに口頭発表ができる。								
成績評価	定期試験(70%)、発表、出席状況、授業態度(30%)								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	自作教材		
参考図書	『にほんご会話トレーニング』 『日本語敬語トレーニング』 『聞く・考える・話す 留学生のための初級日本語会話』 『会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ』 『日本語教師のための楽しく教える活動集22』 『聞いて覚える日本語生中継 初中級編Ⅰ』	小林 ひとみ 金子広幸 小池真理 他 中居順子 他 辻亜希子 小原千佳 ボイクマン聡子 他	株アスク出版 スリーエネットワーク スリーエネットワーク アルク くろしお

回数	授業計画 (1回あたり45分)
17	まとめ・復習
18	まとめ・復習
19	中間試験
20	中間試験
21	会話表現 物の描写
22	会話表現 物の描写
23	会話表現 落とし物を尋ねる
24	会話表現 落とし物を尋ねる
25	会話表現 予約する・希望を言う
26	会話表現 予約する・希望を言う
27	会話表現 日にちの変更の許可を求める
28	会話表現 日にちの変更の許可を求める
29	会話表現 部屋を探す
30	会話表現 部屋を探す
31	会話表現 部屋を探す②
32	会話表現 部屋を探す②



科目区分	基礎必修科目		選択科目		九州医療スポーツ専門学校				
	○				令和 7年度		日本語学科		
授業科目名	日本事情 I				担当者名	永田 由莉香			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	1				授業時間数	前期	後期	前期	後期
						20			
授業概要	初めて日本を訪れた日本語学習者が、日本の文化や社会を知り、自国との違いを理解し、日本での生活に慣れていけるように、また日本語の学習に役立てることができるように学んでいく。								
到達目標	日本の生活のルールを知り、実際の生活の中でできるようになる								
成績評価	期末試験 (70%)、授業態度・提出物 (30%)								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	資料を適宜配布		
参考図書	日本総論！日常生活と日本の輪郭 英語版第3版	阿南良恵 他	株式会社クリエイツ

回数	授 業 計 画 (1回あたり45分)
1	学校のルールについて
2	日本の生活について (寮のルール、郵便物、ゴミの捨て方等)
3	日本の交通ルール
4	日本のお金、銀行、通信事情 (携帯電話など)
5	日本での買い物 スーパー デパート 市場など
6	健康について (健康診断・予防・衛生概念)
7	健康について (体の名前)
8	病院、安全管理、医療
9	アルバイト 基礎知識 求人広告 法律 ルール
10	アルバイト 履歴書 面接
11	日本の地理 都道府県 北九州
12	日本の地理 都道府県 北九州
13	日本の行事
14	日本の行事
15	食事① 食事情
16	食事② 表記 マナー
17	季節の行事
18	季節の行事
19	今期振り返り
20	期末試験

科目区分	基礎必修科目		選択科目			九州医療スポーツ専門学校				
	○					令和 7年度		日本語学科		
授業科目名	日本事情Ⅱ					担当者名		永田 由莉香		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次		
単位数	1				授業時間数	前期	後期	前期	後期	
							20			
授業概要	日本の地理、文化、社会などについて一般的なことを理解し、自分の考えを述べ、自国と比較できるようにする。									
到達目標	日本の学校の入試制度や進学に必要なことを知り、自身で進学の準備を進められるようになる。自分の将来像をイメージできるようにする。									
成績評価	期末試験(70%) 授業参加状況(30%)									
その他	実務経験なし									

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	適宜、配布・紹介する		
参考図書	日本総論I 日常生活と日本の輪郭	阿南良恵 他	株式会社クリエイツ

回数	授 業 計 画 (1回にあたり45分)
1	今期の目標・発表
2	進路について 自分の将来についてより深く考えることができる
3	年金制度 学生の免除の手続きについて理解できる(学園祭について)
4	校内説明会について 何を質問すればいいか考えることができる
5	校内進学説明会 学校の説明を聞いて、要点をおさえて理解することができる
6	校内進学説明会 学校の説明を聞いて、何が分かったか情報を共有することができる(学園祭について)
7	健康 主な症状の表現がわかる(学園祭 自分の国についてどう説明すればわかりやすいか考えることができる)
8	日本の災害 避難所についての情報がわかる(学園祭 自分の国についてグループで説明しあうことができる)
9	学園祭 ダンスのステージを日本語で発表することができる
10	学園祭 ダンスのステージを日本語で本番と同じように発表することができる
11	学園祭 ダンスのステージを日本語で本番と同じように発表することができる
12	進学説明会(小倉会場) 学校の説明を聞いて、要点をおさえて理解することができる
13	進学説明会(小倉会場) 学校の説明を聞いて、自分が聞きたかったことを尋ねることができる
14	進学説明会(小倉会場) 学校について質問をして、自分が聞きたかったことを聞き取ることができる
15	日本の祭り
16	日本の行事
17	日本の季節
18	期末試験
19	進学について
20	今期振り返り

科目区分	基礎必修科目		選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○				令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	日本事情Ⅲ				担当者名	永田 由莉香		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次	2年次	
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期
							40	後期
授業概要	日本の社会や文化、政治経済について一般的なことを理解し自国と比較できるようになる。生教材などを使い理解し、それについて自分の考えを述べられるようになる。							
到達目標	日本の季節や行事などを通して、日本の文化や日本の社会、最近の社会事情について学ぶ							
成績評価	期末試験(70%) 授業参加状況(30%)							
その他	実務経験なし							

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	適宜、配布・紹介する		
参考図書	THE GREAT JAPANESE30の物語 人物で学ぶ日本語初中級 マンガで学ぶ日本語表現と日本文化 多辺田家が行く!	石川智、米本和弘 武田聡子 監修	くろしお出版 アルク

回数	授業計画(1回にあたり45分)
1	今期の目標・卒業までの目標
2	今期の目標・卒業までの目標
3	進学書類の提出から合格発表、入学金の支払いなどの確認
4	進学書類の提出から合格発表、入学金の支払いなどの確認
5	面接について
6	面接について
7	封筒の書き方
8	封筒の書き方
9	日本と自国の比較
10	日本と自国の比較
11	時事ニュース
12	時事ニュース
13	日本の季節
14	日本の季節
15	日本の文化・アニメについて
16	日本の文化・アニメについて

科目区分	基礎必修科目		選択科目			九州医療スポーツ専門学校			
	○					令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	日本事情Ⅲ					担当者名	永田 由莉香		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期
								40	
授業概要	日本の社会や文化、政治経済について一般的なことを理解し自国と比較できるようになる。生教材などを使い理解し、それについて自分の考えを述べられるようになる。								
到達目標	日本の季節や行事などを通して、日本の文化や日本の社会、最近の社会事情について学ぶ								
成績評価	期末試験(70%) 授業参加状況(30%)								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	適宜、配布・紹介する		
参考図書	THE GREAT JAPANESE30の物語 人物で学ぶ日本語初中級 マンガで学ぶ日本語表現と日本文化 多辺田家が行く!	石川智、米本和弘 武田聡子 監修	くろしお出版 アルク

回数	授業計画(1回にあたり45分)
17	日本の冠婚葬祭
18	日本の冠婚葬祭
19	日本で流行しているもの
20	日本で流行しているもの
21	今年の漢字
22	今年の漢字
23	日本の年末年始
24	日本の年末年始
25	文化体験 書初め
26	文化体験 書初め
27	日本の習慣
28	日本の習慣
29	旅行について
30	旅行について
31	日本の方言
32	日本の方言



科目区分	基礎必修科目		選択科目			九州医療スポーツ専門学校			
	○					令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	作文 I					担当者名		永田 由莉香	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	1				授業時間数	前期	後期	前期	後期
						20			
授業概要	身近なテーマについて自分の表現したいことを書く練習をする。 文法の間違いを恐れずに、初級の語彙や文型を使って、短い文で言いたいことをうまく表現できるように、何度も書いて練習する。								
到達目標	日本に来たばかりの学生が身近なテーマについて、初級の語彙や文型を使って言いたいことを表現できるようになる。								
成績評価	期末試験(60%)、提出物、授業態度(40%)								
その他	実務経験なし								
使用教材	書籍名				著者名			出版社名	
教科書	みんなの日本語初級 やさしい作文				門脇薫・西馬薫			スリーエーネットワーク	
参考図書									
回数	授 業 計 画 (1回あたり45分)								
1	初週授業 短い文を書いてみる								
2	初週授業 住所を書く								
3	自己紹介								
4	自己紹介								
5	自己紹介								
6	わたしの家族								
7	わたしの家族								
8	わたしの家族								
9	わたしの国・町								
10	わたしの国・町								
11	わたしの国・町								
12	スピーチ原稿作成								
13	スピーチ原稿作成								
14	スピーチ原稿作成								
15	スピーチ原稿作成								
16	週末								
17	週末								
18	週末								
19	週末								
20	期末試験								

科目区分	基礎必修科目		選択科目		九州医療スポーツ専門学校				
	○				令和 7年度		日本語学科		
授業科目名	作文Ⅱ				担当者名	永田 由莉香			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	1				授業時間数	前期	後期	前期	後期
						20			
授業概要	親しみやすいテーマについて既習文法を使用し、接続詞、文体の統一、表現の呼応、指示詞の使い方に気を付けながら、読み手に伝えたいことは何かを中心に内容、構成を考え、与えられたテーマにそって自分の経験を論理的に書く。								
到達目標	生活の中のさまざまな関心のある話題について、与えられたテーマに沿ったつながりのある文をかくことができる。構成がある程度しっかりしたわかりやすい作文が書ける。								
成績評価	期末試験(60%)、成果物、授業態度(40%)								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	みんなの日本語 初級第2版 やさしい作文	門脇 薫 他	スリーエーネットワーク
参考図書	留学生のためのここが大切文章表現のルール	石黒 圭、筒井千絵	スリーエーネットワーク

回数	授 業 計 画 (1回あたり45分)
1	今期の目標を書くことができる
2	将来したいことについて 読点の打ち方
3	プレゼント カタカナの使い方
4	説明会で質問したいことについて考えをまとめ書くことができる
5	説明会で聞いたこと、聞きたかったことについて要点をまとめ書くことができる
6	プレゼント カタカナの使い方
7	趣味 ひらがなと漢字のバランス
8	自分の国、文化についてわかりやすくまとめて書くことができる(学園祭)
9	自分の国、文化についてわかりやすくまとめて書くことができる(学園祭)
10	説明会で聞いたこと、聞きたかったことについて要点をまとめ書くことができる
11	説明会で聞いたこと、聞きたかったことについて要点をまとめ書くことができる
12	スピーチ原稿作成
13	スピーチ原稿作成
14	スピーチ原稿発表練習
15	スピーチ原稿発表練習
16	スピーチ発表者選考会
17	スピーチ発表者選考会
18	私の夢 原稿用紙の書き方
19	私の夢 原稿用紙の書き方
20	期末試験

科目区分	基礎必修科目		選択科目			九州医療スポーツ専門学校				
	○					令和 7年度		日本語学科		
授業科目名	作文Ⅲ					担当者名		永田 由莉香		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次		
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期	
								40		
授業概要	与えられたテーマに沿って論理的に書く。日本語を母語としていない人が間違いやすいところを題材にし、読む人の立場になって文章を考えられるように文章表現の基礎を学ぶ。									
到達目標	与えられたテーマに沿って作文を論理的に組み立てて書くことができる。留学生が間違いやすい語彙や文法に気を付けながら、作文を書くことができる。									
成績評価	期末試験(60%)、提出物、授業態度(40%)									
その他	実務経験なし									

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	「みんなの日本語」初級第2版 やさしい作文	門脇 薫 石黒 圭、筒井千絵	スリーエーネットワーク
参考図書	留学生のためのここが大切文章表現のルールことばのテーブル100枚プリント第23集	石黒 圭、筒井千絵 葛西ことばのテーブル	スリーエーネットワーク 葛西ことばの

回数	授 業 計 画 (1回あたり45分)
1	進学書類の書き方確認
2	進学書類の書き方確認
3	原稿用紙の書き方
4	原稿用紙の書き方
5	志望動機の書き方 接続詞と文章の構成 読み手への配慮
6	志望動機の書き方 接続詞と文章の構成 読み手への配慮
7	長所と短所の書き方 漢字の選択と誤変換
8	長所と短所の書き方 漢字の選択と誤変換
9	志望動機の書き方② 接続詞と文章の構成 読み手への配慮
10	志望動機の書き方② 接続詞と文章の構成 読み手への配慮
11	びっくりしたこと 接続詞と文章の構成 読み手への配慮
12	びっくりしたこと 接続詞と文章の構成 読み手への配慮
13	助詞の使い方
14	助詞の使い方
15	スマートフォン必要?不要? 言葉の形の使い分け
16	スマートフォン必要?不要? 言葉の形の使い分け

科目区分	基礎必修科目		選択科目			九州医療スポーツ専門学校				
	○					令和 7年度		日本語学科		
授業科目名	作文Ⅲ					担当者名		永田 由莉香		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次		
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期	
								40		
授業概要	与えられたテーマに沿って論理的に書く。日本語を母語としていない人が間違いやすいところを題材にし、読む人の立場になって文章を考えられるように文章表現の基礎を学ぶ。									
到達目標	与えられたテーマに沿って作文を論理的に組み立てて書くことができる。留学生が間違いやすい語彙や文法に気を付けながら、作文を書くことができる。									
成績評価	期末試験(60%)、提出物、授業態度(40%)									
その他	実務経験なし									

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	「みんなの日本語」初級第2版 やさしい作文 留学生のためのここが大切文章表現のルール	門脇 薫 石黒 圭、筒井千絵	スリーエー ネットワーク
参考図書	ことばのテーブル100枚プリント第23集	葛西ことばのテーブル	葛西ことばの テーブル

回数	授業計画 (1回あたり45分)
17	スマートフォン必要?不要? 言葉の形の使い分け
18	スマートフォン必要?不要? 言葉の形の使い分け
19	書き言葉らしさ
20	書き言葉らしさ
21	交通 国との比較 指示詞による文の接続
22	交通 国との比較 指示詞による文の接続
23	交通 国との比較 指示詞による文の接続
24	交通 国との比較 指示詞による文の接続
25	文の長さを読みやすさ
26	文の長さを読みやすさ
27	わたしの周りの最近のニュース
28	わたしの周りの最近のニュース
29	わたしの周りの最近のニュース
30	わたしの周りの最近のニュース
31	スピーチ (原稿作成) ①
32	スピーチ (原稿作成) ①

